Canon
PUB. DIJ-310B
デジタルビデオカメラ
iVIS FS21
使用説明書

iVIS を使って

楽しく作ろう!! 思い出ライブラリー

赤ちゃんがはじめて歩いたときの感動。
一等賞をもらったうれしそうな笑顔。
ドーンと響く夏の夜の大輪。
心をくすぐる瞬間をiVISに収めましょう。

スペシャルシーンを撮る

夏の夜を彩るワンシーン。
夜空に咲く花火をキレイに
表現します。

テープとはココが違う！

メモリーは軽い!スゴい!!

16GBの内蔵メモリーに、標準画質SPモードで約5時間30分撮影可能。買ったその日から、家族の笑顔が残せます。

瞬間を逃さない ………… 73
プレRECを使う

はじめて一人で乗れた！
約3秒前からの映像が撮影でき、感動を逃しません。

海外でも安心 ………… 205
世界の電圧／周波数に対応

変換プラグがあれば、どこでも充電可能です!
一部の国ではテレビで見られます。

アップで撮る ………… 46
アドバンストズーム

近くで撮れなくても、キレイな画質のまま48倍まで拡大できるから安心です。

夕焼けを撮る ………… 65
スペシャルシーンを撮る

旅先での印象的な夕焼け。目に焼きついた光景をそのまま色鮮やかに表現します。

2 重ね撮りの心配がない

撮影した映像は、メモリーの空いているところに記録されますので、誤って重ね撮りして大切な記録を消してしまう恐れがありません。

3 一覧画面から一発再生 …… 50

見たいシーンを探すとき、テープのように巻き戻し、早送りで頭出しする手間は一切不要。インデックス画面からパッと選んで一発再生です。

4 パソコンで保存や編集

ImageMixer 3では動画、DIGITAL VIDEO Solution Diskでは静止画のパソコンへの保存や管理などができます。詳しくは各ソフトウェアの説明書をご覧ください。

CONTENTS

もくじ

3 こだわって撮る／見る(応用編)

4 編集する

Chapter 3
写真

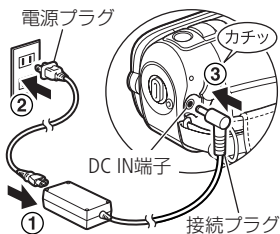
1 簡単に撮る(基本編)

CONTENTS

もくじ

やりたいこと目次

さっそく撮ってみよう

箱から出して、今すぐ撮影してみたい----という方のために一通りの
操作を説明します。まずは内蔵メモリーに気楽に撮ってみましょう。

4 時計を合わせる

❶ 上下に押して、年を設定する。
- 左右に押すと年、月、日、時刻を選択できる。

❷ 左右に押してOKを選ぶ→ SET を押す。

5 押す ▶ 撮影開始！

- もう一度押すと撮影終了

映像を再生してみよう

電源を切らずにそのまま操作してください。

❶ 撮影/再生ボタン を押す

❷ 見たいシーンを選ぶ

❸ 押す ▶ 再生開始！

- 再生を終えるときは ■ W を押す。

この本の読みかた

探すための見出し

知りたい機能をすばやく探すための見出し。左ページに章タイトル、右ページには機能の名前を載せている。

本文中の表記

10（□ 10）	参照ページを示す。
参考 ▶▶	参考になるページなどを示す。
画面	液晶画面のこと。
カード	SDメモリーカード、SDHCメモリーカードのこと。
メモリー	「内蔵メモリー」または「カード」のこと。
ImageMixer 3	付属のソフトウェア「PIXELA ImageMixer 3 SE」のこと。

* 画面の写真はスチルカメラで撮影したものを使用しています。

ビデオと写真のどちらで使えるかを示すマーク

ビデオ

動画の撮影／再生で使える機能。

写 真

静止画の撮影／再生で使える機能。

ダイヤルの位置やボタンの状態を示すマーク

撮影ダイヤル

撮影ダイヤルの位置。この場合は 🎥 または 📷 の位置に合わせる。ほかに 🎥📷 がある。

撮る 見る

撮る／見るボタンを押すたびに撮影と再生が切り換わる。この場合は撮影にする。

コラムのマーク

守ってほしいこと。

知っておいてほしいこと。

使う前に知っておいてください

かならず「ためし撮り」しましょう

大切な映像を撮るときは、必ず事前にためし撮りをして、正しく録画・録音されていることを確認してください。

記録内容の補償はできません

ビデオカメラ、カードなどの不具合で記録や再生ができない場合でも、記録内容の補償についてはご容赦ください。

著作権に注意しましょう

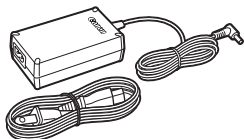
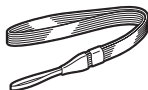
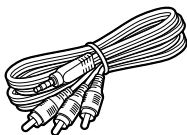
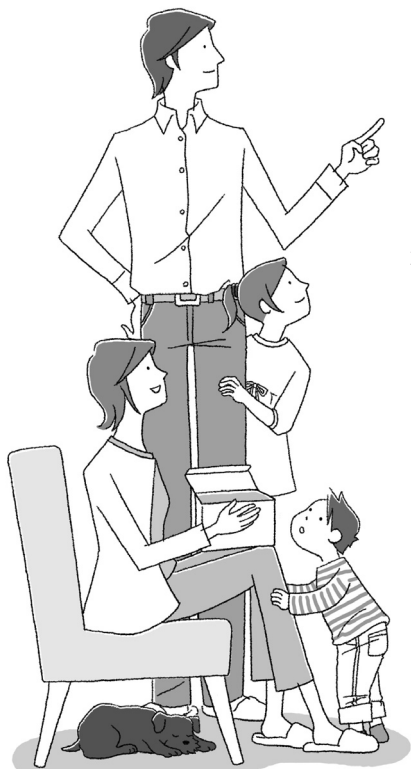
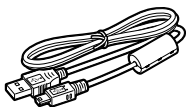
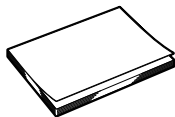
録画・録音したビデオは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

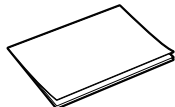
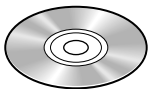
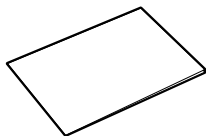
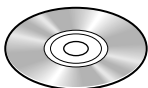
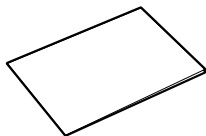
液晶画面について

液晶画面は、非常に精密度の高い技術で作られています。99.99%以上の有効画素がありますが、黒い点があらわれたり、赤や青、緑の点が常時点灯することがあります。これは、故障ではありません。なお、これらの点は記録されません。

そろっていますか？

本体以外の付属品がそろっているかチェックしましょう。

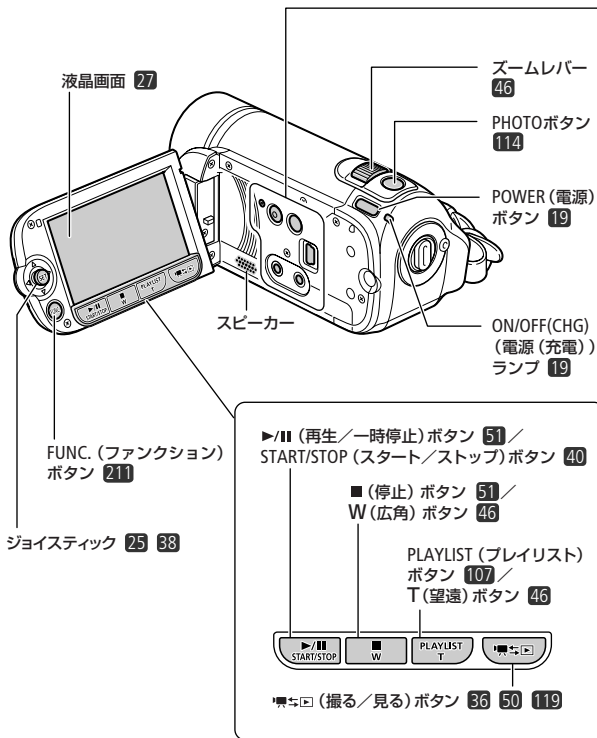
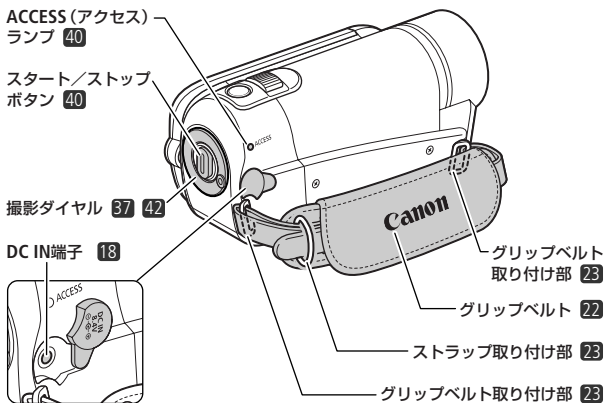
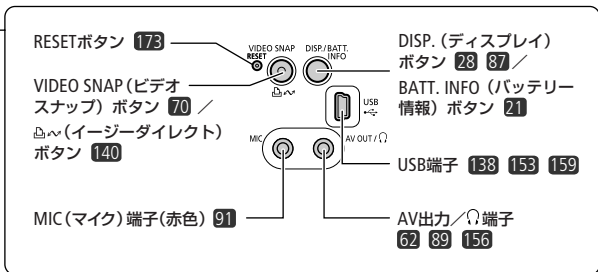
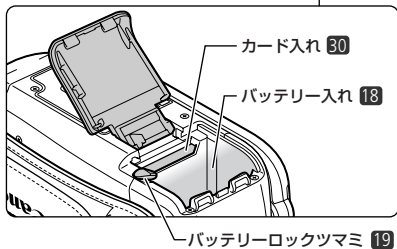
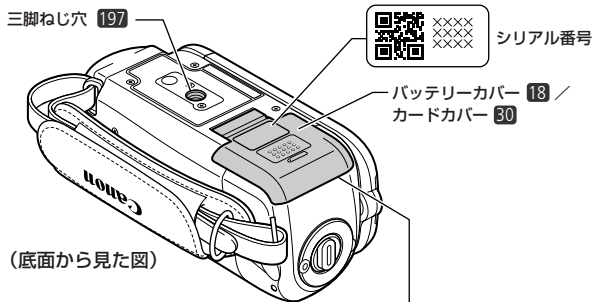
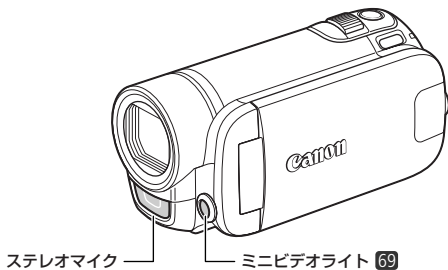
バッテリーパック BP-808

コンパクトパワーアダプター
CA-570と電源コード

リストストラップ WS-30

ステレオビデオケーブル
STV-250N

USBケーブル IFC-400PCU

iVIS FS21使用説明書（本書）

PIXELA Application Disc Disc 1、Disc 2 *1
（動画の保存、管理、編集、再生用）

操作早わかりガイド

DIGITAL VIDEO Solution Disk *1
（静止画の保存、管理、印刷用）

PIXELA ImageMixer 3 SE
インストールガイド

音楽データディスク *2

DIGITAL VIDEO Solution Disk
スタートガイド

*1 説明書がPDFデータとして入っています。

*2 CDプレーヤーでは再生できません。PIXELA Music Transfer UtilityやVideoToolsでのみ使用できます。詳しくはMusic Transfer Utility・ImageMixer 3 SE取扱説明書をご覧ください。

各部のなまえ

本文中に出てくる名称です。■内の数字は参照ページです。

RESETボタン 173
VIDEO SNAP（ビデオスナップ）ボタン 70 ／
（イージーダイレクト）ボタン 140
MIC（マイク）端子（赤色） 91
DISP.（ディスプレイ）ボタン 28 87 ／
BATT. INFO（バッテリー情報）ボタン 21
USB端子 138 153 159
AV出力／端子
62 89 156
VIDEO SNAP
RESET
DISP./BATT.
INFO
USB
MIC
AV OUT /

ACCESS（アクセス）ランプ 40
スタート／ストップボタン 40
撮影ダイヤル 37 42
DC IN端子 18
グリップベルト取り付け部 23
グリップベルト 22
ストラップ取り付け部 23
グリップベルト取り付け部 23
ACCESS
Canon

三脚ねじ穴 197

XXXX
XXXX
XXXX

シリアル番号

バッテリーカバー 18 ／
カードカバー 30

（底面から見た図）

カード入れ 30

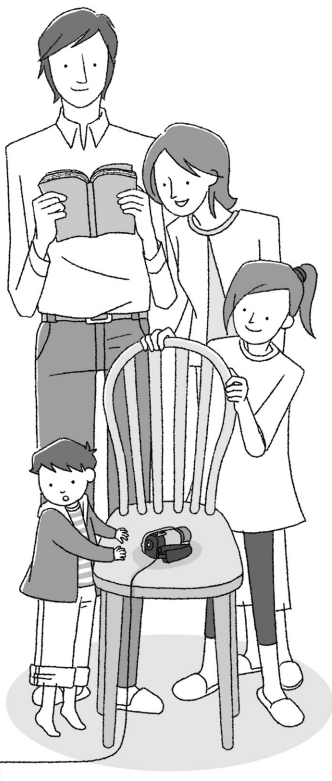
バッテリー入れ 18

バッテリーロックツマミ 19

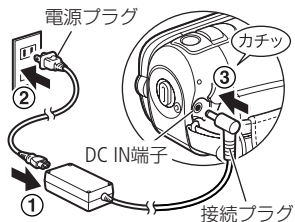
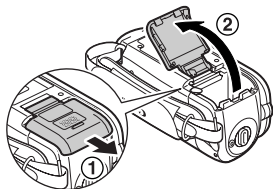
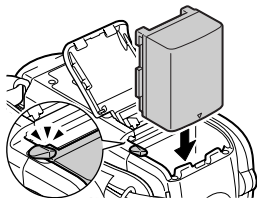
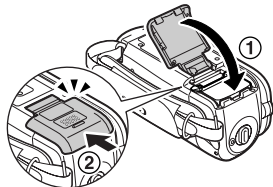
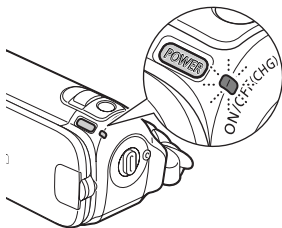
Chapter

1

準備する

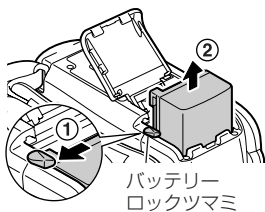
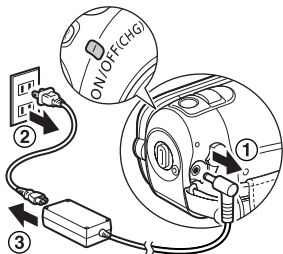
Getting Started

バッテリーを充電する

バッテリーを本体に取り付け、家庭用コンセントから充電します。

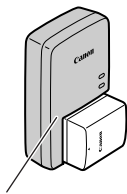
1 コンセントにつなぐ

2 カバーを開ける

3 バッテリーを取り付ける

4 カバーを閉じる

5 電源OFFで充電開始

- CHGランプが1秒に1回点滅する。他の点滅のしかたの場合は「故障かな？」（ 172）をご覧ください。

6 点滅→消灯で充電おわり

バッテリーを取りはずすとき

バッテリーロックツマミをグリップベルト側に押して取りはずす。

- 電源プラグを抜き差しするときは、まず電源を切って、電源ランプが消えていることを確認してください。撮影したデータが破損する恐れがあります。
- 10℃～30℃の場所で充電することをおすすめします。0℃未満、40℃以上の場所では充電できません。

- 充電するときは電源を切ってください。電源が入っているときは充電できません。
- バッテリー残量が気になるときは、電源プラグをコンセントにつないだままお使いください。
- バッテリーをフル充電したときの使用時間は219ページをご覧ください。
- フル充電したバッテリーも少しずつ放電します。使用直前に充電することをおすすめします。
- 付属のバッテリーの充電時間は約140分*です。なお、周囲の温度や充電状態によって異なります。

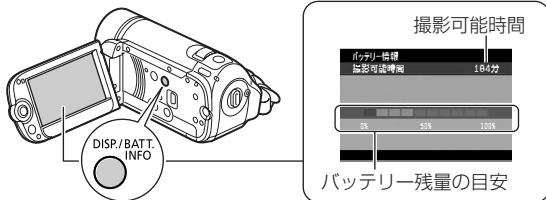
  * 使い切った直後の場合、充電時間20分までは充電時間の3倍（20分充電では約60分）の時間連続撮影できます。
- 別売のバッテリーチャージャーCG-800を使うと約105分で充電できます。詳しくはバッテリーチャージャーの使用説明書をご覧ください。
- バッテリーの取り扱いについては、198ページをご覧ください。

バッテリーチャージャー
CG-800（別売）

撮影可能時間をより正しく表示するために

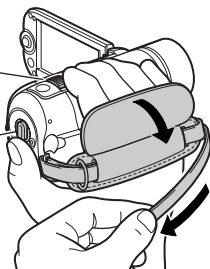
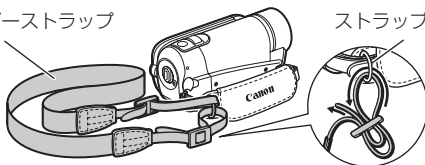
ご購入直後にバッテリーを初めて使うときは、1度充電完了まで充電してから使い切ってください。

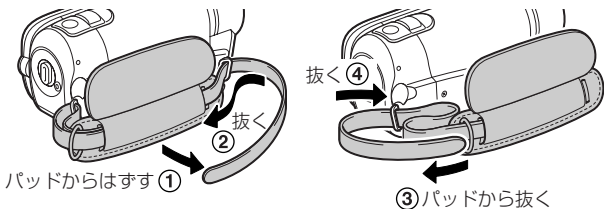
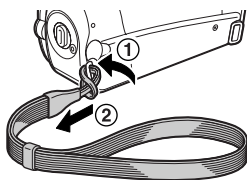
バッテリーの残量を確認するには

電源OFFのときにBATT. INFO（バッテリー情報）ボタンを押すと、バッテリーの残量と撮影可能時間が5秒間表示されます*。残量が40%以上のときは緑色、10%以上40%未満は黄色、10%未満は赤色で表示されます。

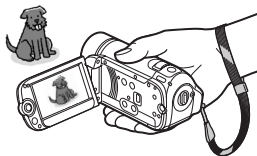
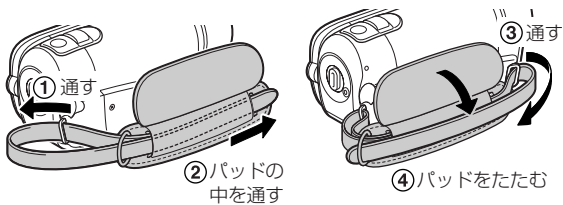
* バッテリーが消耗していると表示されないことがあります。

付属品を準備する

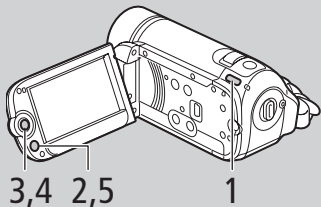
グリップベルトやストラップの調整をしましょう。

■ グリップベルトを調整する

■ ショルダーストラップ（別売）を取り付ける

■ リストストラップを取り付ける

1 グリップベルトをはずす

2 リストストラップを取り付ける

グリップベルトのストラップ取り付け部に取り付けることもできる。

ビデオカメラを低い位置にして撮るときに便利

つづく

グリップベルトを戻すときは

時計を合わせる

時刻は2カ所セットできます。海外旅行先の日時を設定しておくと、現地の日時で記録できます(📖 207)。

1 ONにする

はじめて使うとき

自動的に「日付／時刻」の画面が表示されるので、操作4の❷〜❸の操作をして終了。

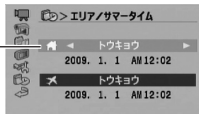
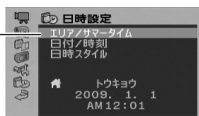
2 押す

SET

3 地域を選ぶ

❶ (メニュー)→「日時設定」を選ぶ→ SET を押す。

❷「エリア／サマータイム」を選ぶ→ SET を押す。

❸「トウキョウ」を確認する→ SET を押す。

- 海外に住んでいるときは、左右に押して最寄の居住地域を選ぶ。

つづく

4 日時を設定する

❶ 上下に押して「日付／時刻」を選ぶ→ SET を押す。

❷ 上下に押して、年を設定する。

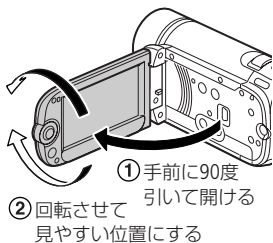
- ジョイスティックを左右に押すと年、月、日、時刻を選択できる。

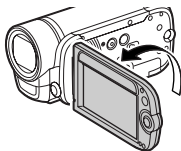
❸ 左右に押して OK を選ぶ→ SET を押す。

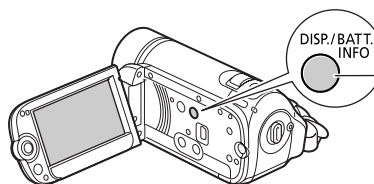
5 押す

- 本機を約3ヶ月使わないと、内蔵の充電式電池が放電して、日時の設定が解除されることがあります。その場合は、充電してから設定し直してください（📖 201）。

液晶画面を調整する

■ 位置を調節する

自分自身を撮る

液晶画面を見ながら、セルフタイマーを使って自分自身を撮影できます。

■ 画面の明るさを調節する

画面の明るさを3段階に切り換えられます。暗い所で撮影するときには周囲に配慮して暗く、屋外撮影時、太陽光などで画面が見にくいときは明るくしてください。
標準と明るいはDISP.ボタンを約2秒以上押すことで切り換わります。暗くするときは、メニューで操作します（ 99）。解除するときは、DISP.ボタンを約2秒以上押すか、メニューで操作します。

電源が入っているとき、2秒以上押す
2秒以上押すごとに明るさが切り換わる。

- 画面の明るさを調整しても、記録される映像の明るさには影響しません。
- 画面を明るくすると、バッテリーの使用時間が短くなります。
- コンパクトパワーアダプターをつなぐと、自動的に画面の明るさが明るい状態になります。

カードを入れる

動画や静止画をSDメモリーカードまたはSDHCメモリーカードに記録できます。ただし、動画の場合はカードによっては記録できないことがあります。次の表で確認してください。

動画を記録できるカード

	容量	SDスピードクラス	動画記録
SDメモリーカード	64MB以下	—	—
	128MB～2GB	—	○*
	512MB～2GB	CLASS 2以上	○
SDHCメモリーカード	4GB～32GB	CLASS 2以上	○

* カードによっては記録できない場合があります。

次のメーカー製のSDメモリーカードとSDHCメモリーカードについて、動画記録時の動作を確認しています（2008年12月現在）。

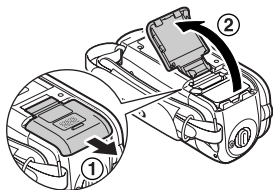
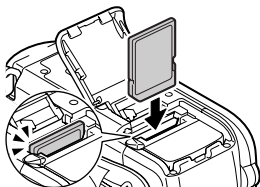
- Panasonic
- TOSHIBA
- SanDisk

SDスピードクラスとは？

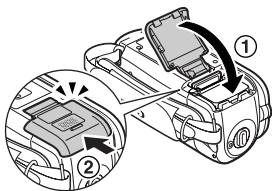
SDメモリーカードやSDHCメモリーカードのデータ記録時の最低速度を保証する規格です。メモリーカードを購入するときは、スピードクラスのマークを確認してください。

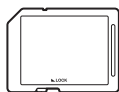
■ カードを入れる

カードをはじめて使用するときは、まず初期化してください（**□ 34****）。**

1 カバーを開ける

2 カードをまっすぐ入れる

カードを出すとき

カードの端を押して、カードが出てきたら抜く。

3 カバーを閉じる

- カードが正しく入っていない状態で無理に閉めない。

誤ってデータを消さないために

カードの誤消去防止ツマミを「LOCK」側にすると、データを保護できる。

- カードには表裏の区別があります。カードを裏返しに入れると、本機に不具合が発生することがあります。正しい向きで入れてください。

記録メモリーを準備する

動画や静止画を内蔵メモリーまたはカードに記録できます。

■ 記録メモリーを選ぶ

動画や静止画の記録先を選択します。

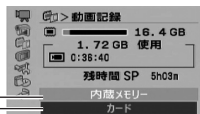
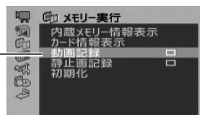
準備

1 押す

2 動画／静止画の記録先を選ぶ

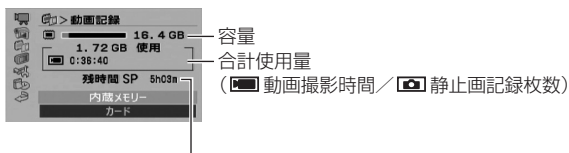
❶ （メニュー）→「メモリー実行」を選ぶ→ SET を押す。

❷「動画記録」または「静止画記録」を選ぶ → SET を押す。

❸「内蔵メモリー」または「カード」を選ぶ→ SET を押す。

3 押す

記録先の空き容量や使用量をチェックする

操作2の❸で内蔵メモリーやカードの容量と使用量、記録可能容量を確認できます。

- 容量などは目安です。

動画撮影可能時間*／静止画記録可能枚数*

* 現在設定している動画の録画モードや静止画の画質／サイズによって算出されます。

■ 初期化する

カードをはじめて使用するときや、内蔵メモリー*やカードに記録した動画／静止画などすべての情報を消すときに初期化します。初期化には「初期化」と「完全初期化」があり、データを完全に抹消する必要があるときは「完全初期化」を選びます。

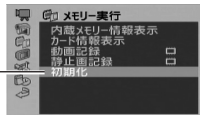
* ご購入時、すぐに撮影できるように内蔵メモリーは初期化され、ビデオスナップなどに使う音楽が入っています。

準備

撮る 見る　撮影ダイヤル

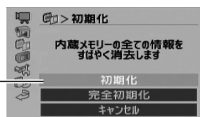
1 押す

2 初期化するメモリーを選ぶ

❶ (メニュー)→「メモリー実行」→「初期化」を選ぶ→ SET を押す。

❷「内蔵メモリー」または「カード」を選ぶ→ SET を押す。

3 初期化を選ぶ

❶「初期化」または「完全初期化」を選ぶ→ SET を押す。

❷「はい」を選ぶ→ SET を押す。

完全初期化を中止するとき

SET（中止）を押す。データはすべて消える。

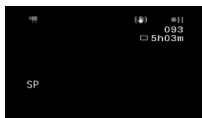
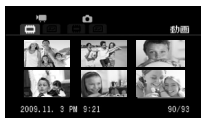
❸ SET（OK）を押す。

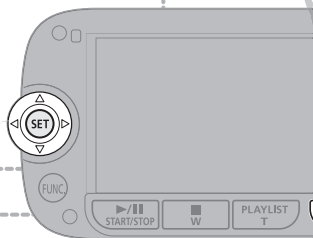
4 押す

- 初期化すると、メニューでプロテクト設定をした静止画を含め、すべての情報が消え、元に戻せません。必ず記録した動画／静止画をパソコンやDVDなどにバックアップ（📖 150、158）してから初期化してください。
- メモリーを初期化したときには、パソコンを使って音楽を付属のCD「音楽データディスク」から転送することで復元できます。詳しくはImageMixer 3 SEのMusic Transfer Utility 取扱説明書をご覧ください。
- 初期化中は電源を取りはずさないでください。

基本の操作をおぼえよう

撮影するのか、再生するのかを選ぶ

撮る／見るボタン

撮影時の画面

再生時の画面
（インデックス画面）

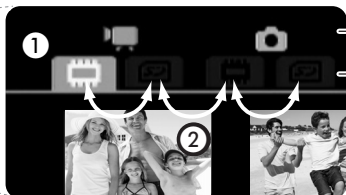
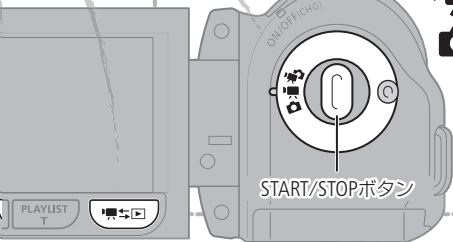
■ 再生画面の一発表示
電源OFFのときに押すだけで
再生画面に！

動画を再生するのか、静止画を再生するのかを選ぶ 51

51

ジョイスティック

① 上下に押して移動。
② 左右に押して選ぶ。

再生時の画面（インデックス画面）

動画を撮るのか、静止画を撮るのかを選ぶ 42
撮影
ダイヤル
デュアルショット
細かい設定はカメラにおまかせで、動画、静止画が撮影可能。
■ 動画を撮る
→START/STOPボタン
■ 静止画を撮る
→PHOTOボタン
PHOTOボタン
動画モード
静止画モード
シャッタースピードやピントなど細かな設定が可能。
ON/OFF(CHG)
START/STOPボタン
PLAYLIST
T
1
2
マークの意味
動画
静止画
内蔵メモリー
カード
拡大画面

操作案内を使う

ピントや露出を合わせるなどの撮影機能や再生機能を、操作案内を使って行うことができます。

撮る 見る　撮影ダイヤル

1 上に押す。

- 操作案内が出る。

2 上下に押して、項目を選ぶ→ SET を押す。

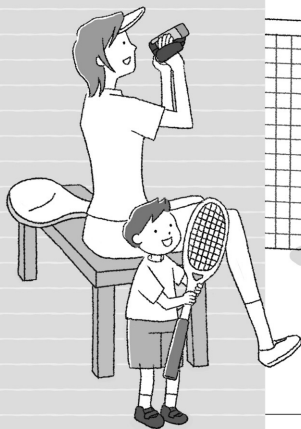
以降の操作については、設定する機能によって異なります。それぞれの機能のページをご覧ください。

- 操作2の後にジョイスティックを下に押すと表示が消えます。ジョイスティックを上に押すと操作案内が再び表示されます。
- 操作案内を表示中に約2秒間操作しないと、選択していた項目のみの表示に切り換わります。

Chapter

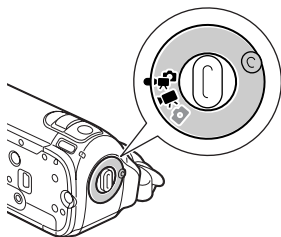
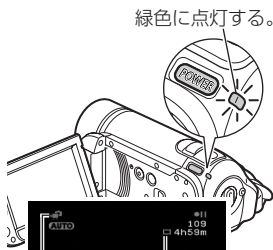
2

ビデオ

Recording and Playing Back Movies

ビデオを撮る

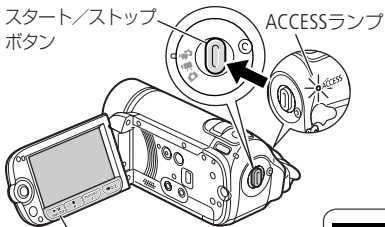
ビデオ
写真

動画は内蔵メモリーとカードに記録できます。

1 または にする

2 ONにする

／ または ／ が表示される。

- カードに記録するとき（ 32）。

3 押す ▶ 撮影開始！

撮影を終えるとき

もう一度、スタート／ストップボタンを押す。

電源を切るとき

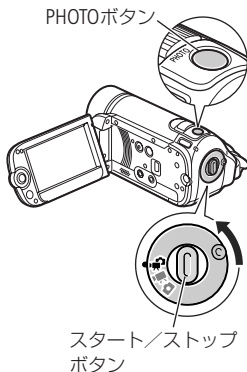
1. ACCESSランプが消えていることを確認
2. 電源ボタンを押す
3. 液晶画面を垂直にしてから閉じる

デュアルショットと 動画モード、 静止画モード

動画と静止画を簡単に撮影するためのデュアルショットと、いろいろな調整ができる動画モード、静止画モードを切り換えられます。

デュアルショット

撮影ダイヤルを切り換えることなく、スタート／ストップボタンを押すと動画撮影、撮影一時停止中にPHOTOボタンを押すと静止画撮影できます。

露出、色合い、ピントなどは自動調整になりますので（画面に AUTO が出ます）、難しい設定をしないで撮影したいときや、動画、静止画を手軽に撮影したいときに選びます。デュアルショットでは、ズーム機能やビデオスナップ、クイックスタート機能のみお使いいただけます。その他の機能の設定や調整はできません。

動画モード、静止画モード

撮影シーンに合わせて個別に調整したり、メニューの設定を変更したいときなどは、動画撮影では に、静止画撮影では に撮影ダイヤルを合わせます。

デュアルショットに切り換えたとき

デュアルショットに切り換えると、メニューの設定内容はご購入時の設定に戻ります。ただし以下のメニューでは 動画モード、 静止画モードで設定した内容がそのまま保持されます。

FUNC.メニューの設定内容

- 「録画モード」（動画記録時）、画質／サイズ（静止画記録時）

メニューの設定内容

- 「オートスローシャッター」、「ワイド撮影」、「システム設定」の全項目、「バックライト低輝度」、「手ブレ補正」

- ACCESSランプが点滅している間は、つぎのことを必ず守ってください。データを破損する恐れがあります。
  - ■ カードカバーを開けない。
  - ■ 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取りはずさない。
  - ■ 撮影ダイヤルを操作しない。
  - ■ 🎥⇆▶ ボタンを押さない。

- バッテリーを使っているときに、約5分間何も操作しないと、節電のため電源が切れます（📖 102）。このときは電源を入れ直してください。
- 液晶画面に光が当たって映像がよく見えないときは、画面の明るさを調節してください（📖 28）。

画質を選ぶ ビデオ 写真

録画モードにはXP、SP、LPの3種類があります。高画質で撮影したいときはXP、長時間撮影したいときはLPをお選びください。

1 押す

2 録画モードを選ぶ

❶ 上下に押して**SP**を選ぶ。

❷ 左右に押していずれかを選ぶ。

3 押す

録画時間の目安(動画の場合)

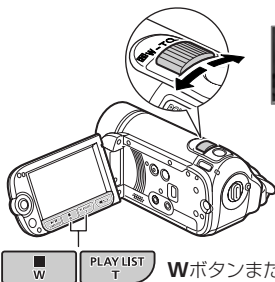
録画モード	XP	SP	LP
1GBカード	約10分	約20分	約35分
2GBカード	約25分	約40分	約1時間15分
4GBカード	約55分	約1時間20分	約2時間35分
8GBカード	約1時間50分	約2時間45分	約5時間10分
内蔵メモリー/16GBカード	約3時間40分	約5時間30分	約10時間25分
32GBカード	約7時間20分	約11時間05分	約20時間50分

- 被写体に合わせて自動で画質を調整するVBR(Variable Bit Rate)方式を採用しているため、録画時間は撮影するシーンによって変化します。
- デュアルショットに切り換えても設定した録画モードは変わりません。
- 1回の撮影においてデータ容量が4GBを超えた場合、4GB以下のシーンとして分割保存されます。
- ご購入時に入っている音楽は約170MBになります。

拡大して撮る ビデオ 写真

ズームレバーを右側(T)に押すと48倍まで拡大して撮影できます(アドバンストズーム)。左側(W)に押すと、元の大きさに戻ります。光学ズームでは37倍まで、デジタルズームを使うと、2000倍まで拡大することができます(📖 95)。

撮る 見る　撮影ダイヤル *1 *2

*1 デュアルショットのときは自動的にアドバンストズームになります。
*2 光学ズームのみ使用できます。

W側(広角)　T側(望遠)

Wボタンまたは**T**ボタンを押しても操作できます。

- メニューの「ワイド撮影」を「切」にして動画を記録しているときは、アドバンストズームでは55倍まで拡大できます。
- ズーム撮影をするときは被写体から1m以上離れてください。
- ズームレバーを左側（W）に押して最も広角にすると約1cmまで近づいて撮影できます。
- ズームレバーを浅く押すとゆっくりとズームし、深く押すと速くズームします（可変速）。メニューでズームスピードを一定にすることもできます（ 94）。スピードは1（遅い）～3（速い）から選びます。
- メニューの「ズームスピード」を「可変速」に設定した場合、液晶画面のズームボタンでズーム操作するとズームスピード3（速い）になります。
- 撮影一時停止状態でのズームは、撮影中に比べスピードが速くなります（ただし、「ズームスピード」を「可変速」に設定したときのみ）。

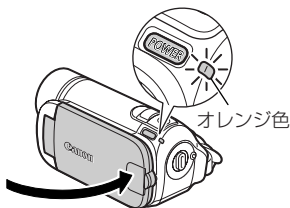
すばやく撮影をはじめる ビデオ 写真

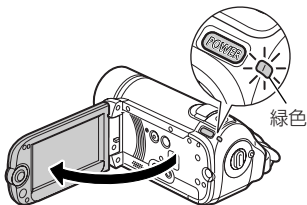
液晶画面を閉じると、省エネ状態*1でスタンバイします。撮りたいときに液晶画面を開けば、約1秒*2で撮影可能状態に戻りますので、大切なシーンを逃すことはありません。

*1 バッテリーの消耗は撮影時の約半分となります。
*2 撮影可能状態になるまでの時間は、状況によって異なります。

撮る 見る　撮影ダイヤル

1. スタンバイする

- 液晶画面を閉じる→電源ランプがオレンジ色に点灯してスタンバイ状態になる。

2. クイックスタートする

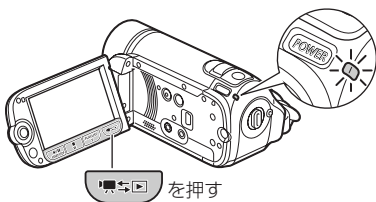
- 液晶画面を開く→電源ランプが緑色に点灯して撮影できる状態になる。

- **スタンバイ中は電源を取りはずさないでください。**

- ACCESSランプ点滅中やメニュー表示中はスタンバイ状態になりません。
  またカードカバーが開いているときやバッテリー残量が少ないときはスタンバイ状態にならない場合があります。必ず電源ランプがオレンジ色に変わるのを確認してください。
- スタンバイ後、10分経過すると電源が切れます。電源が切れるまでの時間は、メニューの「クイックスタート」で選択できます（📖 102）。なお、「パワーセーブ」（📖102）は、スタンバイしているときは無効となります。電源が切れたときは、電源を入れ直してください。
- メニューの「クイックスタート」を「切」にすることで、クイックスタート機能を無効にすることもできます。

ビデオを見る ビデオ 写真

撮った動画を液晶画面で見ます。

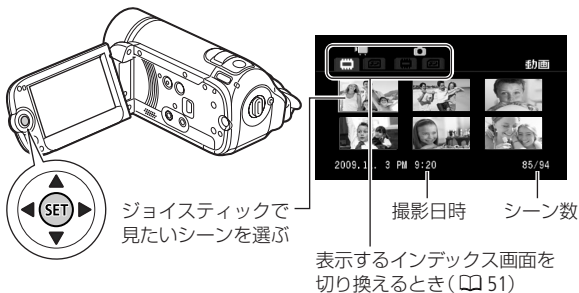
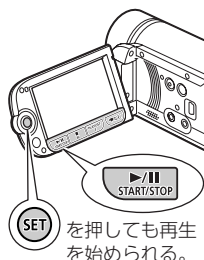
1 または にする

2 を押す

- 電源が切れているときは、自動的に電源が入り、再生モードになります。

3 見たいシーンを選ぶ

ビデオ
2 簡単に見る（基本編）

4 押す ▶ 再生開始！

を押しても再生を始められる。

- ▶/II START/STOP をもう一度押すと、再生一時停止となる。
- 選んだシーンの再生が終わると、つぎのシーンが再生される。
- 再生を終えるときは ■ W を押す。

音の大きさを変える
1. ジョイスティックを上に押して 🔊 を選ぶ。
2. 左右に押して調整する。

■ インデックス画面を切り換える

インデックス画面で内蔵メモリーとカードの動画、静止画を切り換えられます。

撮る **見る**

1 上に押す

- オレンジ色になる。

つづく

2 左右に押してメモリーを切り換える

- 選んだメモリーのシーンがインデックス画面に出る。

3 下に押す

- オレンジ色の枠がインデックス画面に出る。

- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損する恐れがあります。
  - カードカバーを開けない。
  - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取りはずさない。
  - 撮影ダイヤルを切り換えない。
  - 動画/再生切換 ボタンを押さない。
- 他機でカードに記録した動画は本機で再生できないことがあります。また、本機でカードに記録した動画は、他の機器で再生できないことがあります。

- 撮影条件によっては、シーンが切り換わるときに映像が止まったり、音声が途切れたりすることがあります。

早送り、早戻し、さまざまな再生

早送り、早戻しなどはジョイスティックを押して表示される操作案内で行います。
ジョイスティックを上下に押して項目を選び、真中の項目は SET ボタンを押すことで、左右の項目はジョイスティックを左右に押すことで操作します（操作案内が表示されていないときは、ジョイスティックを上下左右に押しても表示できます）。
以下の操作中は音声が聞こえません。早送りや早戻し中に START/STOP を押すとふつうの再生に戻り、スロー再生／スロー逆再生中に押すと一時停止に戻ります。

早送り*1	再生中に ▶▶	ボタンを押すたびに再生速度が約5倍→約15倍→約60倍に切り換わる。*2
早戻し*1	再生中に ◀◀	
スロー再生*1	一時停止中に ❙▶	約1/8倍のスロー再生。
スロー逆再生*1	一時停止中に ◀❙	約1/12倍のスロー逆再生。
スキップ再生*1	再生中に ▶▶❙	次のシーンの先頭から再生。
	再生中に ❙◀◀	現在のシーンの先頭から再生。
	再生中に2回押す ❙◀◀	前のシーンの先頭から再生。

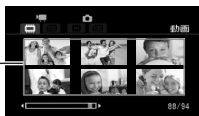
*1 操作中、画面が乱れることがあります。
*2 画面に出る倍速表示は目安です。

■ 見たいシーンを選ぶ

撮る **見る**

インデックス画面ごとに選ぶ

1 下に押す

- インデックス画面全体に枠が出る。

2 インデックス画面を選ぶ

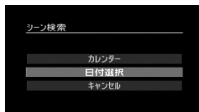
- ジョイスティックを上に押すと、インデックス画面全体の枠が消える。

撮影した日付から選ぶ

オリジナルの動画のときのみ、撮影した日付から見たいシーンを選べます。

1 押す

2 （シーン選択）を選び、SET を押す

3 「日付選択」を選び、SET を押す

4 左右に押して年、月、日を選ぶ

- 上下に押して数字を選ぶ。

シーン数　その日の撮影時間

5 SET を押す

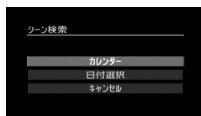
カレンダー表示から選ぶ

オリジナルの動画のときのみ、撮影した日付から見たいシーンを選べます。

1 押す

2 (シーン選択)を選び、SET を押す

3 「カレンダー」を選び、SET を押す

つづく

4 撮影した日付を選ぶ

❶ 上下に押して枠を年、月に合わせ、左右に押して数字を選ぶ。

❷ 上下に押して枠を日に合わせ、上下左右に押して数字を選ぶ。

- シーンのある日は白で表示される。

中止するとき

FUNC.ボタンを押す。

5 (SET) を押す

- 選んだ日付の最初のシーンがインデックス画面に出る。

MEMO

- メニューの「カレンダー指定」で、カレンダー表示の週の始めを「土曜、日曜、月曜」のいずれかに切り換えられます（📖 100）。

■ お好みのコマから再生する（タイムライン）

見たいシーンの中のお好みのコマから再生できます。

1 押す

- タイムライン画面が出る。

つづく

2 左右に押してコマを選ぶ

他のシーンを見るとき

上下に押して現在のシーンを選び、左右に押す。

次／前の5つのコマを表示するとき

上下に押してコマ位置バーを選び、左右に押す。

コマの間隔を変えるとき

FUNC.ボタンを押す→左右に押して間隔を変える→ (SET) を押す。

インデックス画面に戻るとき

DISP.ボタンを押す。

3 押す

- 再生が始まる。

シーンや写真をまとめて選ぶ

ビデオ 写真

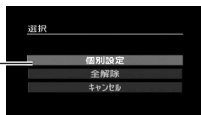
内蔵メモリーからカードにシーンや静止画をコピーや消去したりするときなど、複数のシーンや静止画を選んでおくことで、まとめて操作できます。

撮る 見る

1 押す

2 シーンまたは静止画を選択する

❶ (選択)を選ぶ→ SET を押す。

❷「個別設定」を選ぶ→ SET を押す。

❸ シーンまたは静止画を選び SET を押す。

- 選んだシーンまたは静止画には ☑ が付きます(もう一度 SET を押すと ☑ は消えます)。

3 押す

- インデックス画面に戻ります。
- 選んだシーンの設定をまとめて解除するときは「全解除」を選び、 SET を押します。

● シーンまたは静止画は100個まで選べます。

シーンを消す

ビデオ
写真

1つのシーン、選んだシーン、撮影したある日の全シーン、または記録されたすべてのシーンをまとめて消すことができます。不要なシーンを消すことでメモリー空き容量を増やせます。
プレイリスト内のシーンを消す場合は、109ページをご覧ください。

撮る 見る

1 シーンを選ぶ

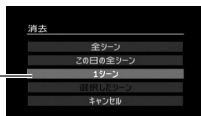
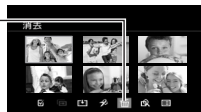
- 撮影したある日のすべてのシーンを消す場合は、その日の動画の内の1つを選ぶ。

2 押す

3 シーンを消す

❶ 🗑（消去）を選ぶ → SET を押す。

❷「全シーン」、「この日の全シーン」、「1シーン」または「選択したシーン」を選ぶ→ SET を押す。

❸「はい」を選ぶ → SET を押す。

中止するとき

SET（中止）を押す。「全シーン」、「この日の全シーン」または「選択したシーン」を選んだときは操作を中止できる。一部のシーンは消去される。

❹ SET（OK）を押す。

4 押す

- **一度消したシーンは元に戻りませんので、消す前にシーンを確認してください。**
- 大切な映像データは、あらかじめバックアップしてください（□ 150）。
- シーン消去中、ACCESSランプが点灯しているときは、電源を切ったり、撮影ダイヤルを切り換えたり、カードカバーを開けたりしないでください。

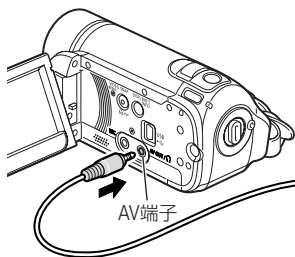
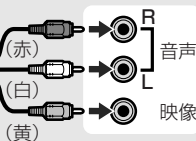
- 消したシーンがプレイリストに追加されている場合は、プレイリスト上のシーンも消去されます。
- メモリーに記録されているすべてのシーンを消して容量を元に戻す場合は、初期化します（□ 34）。
- 他機で記録や編集をしたシーンは消去できないことがあります。

テレビで見る ビデオ 写真

本機をテレビにつないで映像を見る方法です。
メニューで「AV／ヘッドホン」を「AV」にしておきます。

撮る 見る

* 撮影時にテレビで見ることもできます。

1 付属のケーブルで本機をテレビに接続する

2 本機とテレビの電源を入れる

- ワイド（16:9）モードのない4:3テレビに接続して動画を再生する場合は、メニューの「テレビタイプ」を「4:3」にする（📖 102）。
- テレビ側で入力端子を切り換える。

3 再生する

動画を見るとき（📖 50）
静止画を見るとき（📖 119）

- 本機にステレオビデオケーブルをつなぐと、本機のスピーカーからは音声は出ません。音量はテレビ側で調整してください。
- 本機をコンパクトアダプターにつなぐと、バッテリーの消耗を気にせずご覧になれます。
- ワイド画面で撮影されたシーンを再生するとき、ビデオID-1方式対応のテレビにつなぐと、自動的にワイド画面（16：9）に切り換わります。切り換わらない場合は、テレビ側で切り換えてください。

場面に合わせて撮る ビデオ 写真

照り返しの強いスキー場や、海に沈む夕日、夜空を彩る打上げ花火など、場所や被写体に合わせてきれいに撮影します。

FUNC.

1 押す

SET

2 撮影モードを選ぶ

❶ 上下に押して P を選ぶ。

❷ 左右に押して 🔘 を選ぶ→ SET を押す。

❸ 左右に押していずれかを選ぶ。

3 押す

「場面に合わせて撮るとき」に選べる項目

ポートレート

背景をぼかして、被写体を引き立たせる。

スポーツ

動きの速い被写体を撮る。

ナイト

暗い場所で被写体を明るく撮る。

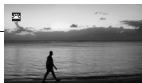
スノー

照り返しの強いスキー場で被写体が暗くなるのを防ぐ。

ビーチ

照り返しの強い海岸で被写体が暗くなるのを防ぐ。

夕焼け

夕焼けを色鮮やかに撮る。

スポットライト

スポットライトが当たった被写体をきれいに撮る。

打上げ花火

打上げ花火をきれいに撮る。

ナイトについて

- 動きのある被写体は、残像が目立つ映像になることがあります。
- 明るく撮影できる分、通常の撮影に比べて画質が多少劣化することがあります。
- 画面に白い点などが出ることがあります。
- 自動でピントが合いにくいときは、ピントを調整してください（📖 78）。

打上げ花火について

- 手ブレを防ぐために、三脚をお使いになることをおすすめします。
- 静止画撮影中は、シャッタースピードが遅くなるため、必ず三脚をお使いください。

- ポートレート、スポーツ、スノー、ビーチの各モードで撮影した映像を再生すると、なめらかに見えなかったり、ちらつくことがあります。
- ポートレートのときにズームレバーを右側（T）にすると、背景がより効果的にぼけます。
- スノー／ビーチのとき、曇りや日陰など周囲が暗いときには、被写体が明るくなりすぎることがあります。画面で映像をご確認ください。

動きの速いものを撮る

ビデオ
写真

シャッタースピードが速いと、動きの速い被写体を一瞬でとらえ、遅いと水の流れのような流動感を表現できます。

1 押す

2 撮影モードを選ぶ

❶ 上下に押して **P** を選ぶ。

❷ 左右に押していずれかを選ぶ。

P （プログラムAE）：シャッタースピードとしぼりが自動で設定される。

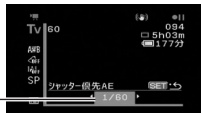
Tv （シャッター優先AE）：シャッタースピードを自分で選ぶ。しぼりは自動で設定される。

3 押す

Tvを選んだとき

❶ SET を押す。

❷ 左右に押して数値を選ぶ。

❸ SET を押す。

4 押す

シャッタースピードを選ぶときの目安

例 画面に「Tv30」と出ているときは、シャッタースピードが「1/30秒」であることを表します。

（動画のとき）	（静止画のとき）	こんなときに使います
1/8、1/15、1/30秒	1/2、1/4、1/8、1/15、1/30秒	少し暗い場所で、被写体を明るく撮影するとき。 水の流れなどの流動感を撮影するとき。
1/60秒	1/60秒	一般的な撮影のとき。
1/100秒	1/100秒	屋内でスポーツをしている人を撮影するとき。
1/250、1/500、1/1000秒	1/250、1/500	動きの速い乗り物を撮影するとき。
1/2000秒	―	晴天下でスポーツをしている人を撮影するとき。

MEMO **Tv** のとき

- 暗いところでスローシャッターを使うと明るく撮影できますが、通常の撮影に比べて画質が多少劣化したり、ピントが自動では合いにくいことがあります。
- 高速シャッターでは、映像がちらついて、なめらかに見えないことがあります。
- 蛍光灯下で動画を撮影するとき、画面のちらつきがとれない場合は、**Tv** を選んでから1/100秒を選んでください。
- AEはAutoExposure（オートエクスポージャー）（自動露出）、TvはTime value（タイム バリュー）（時間量）の略です。
- 数値が点滅するときは、適正な明るさになっていません。数値が点滅しなくなるまで、シャッタースピードを調整してください。

暗いところで撮る ビデオ 写真

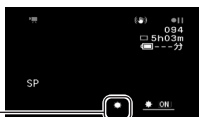
暗いところで撮影する場合、ミニビデオライトを使って被写体を明るく撮影できます。

1 上に押す

● 操作案内が出る。

2 「ミニビデオライト」を選ぶ→ SET を押す

● もう一度 SET を押すと、消灯する。

点灯中は が出る。

音楽と映像を組み合わせる

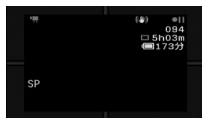
音楽と短い映像を組み合わせて再生することで今までにない動画の楽しみかたができます。また、組み合わせる音楽を変えることで、同じ映像でも雰囲気を変えて再生できます。

ビデオスナップモードにして撮影すると、撮影開始から約4秒後に自動的に撮影一時停止になります。

■ 撮影する

撮る 見る　撮影ダイヤル

1 押す

● ボタンが点灯する。
● 画面に青い枠が出る。

2 押す

● 約4秒間撮影し、自動的に撮影一時停止になる。
● 撮影中は青い枠が動き、撮影が終わるときには、シャッターを切るように画面が一度黒くなる。
● ビデオスナップモードで撮影したシーンはインデックス画面で「♪」が付きます。

● 本機能で複製した音楽著作物は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。責任を持ってご使用ください。

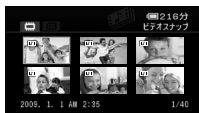
■ 音楽と組み合わせて再生する

撮りためたビデオスナップの映像を音楽と一緒に再生*します。

* このとき、映像に記録されている音声は再生されません。

撮る 見る

VIDEO SNAPボタンを押す

- ボタンが点灯する。
- ビデオスナップモードで撮影したシーンだけのインデックス画面が出る。

音楽を選ぶ

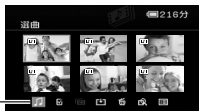
ビデオスナップのインデックス画面を出す。

1 押す

2 選曲する

❶ ♫（選曲）を選ぶ → SET を押す。

❷ 上下に押して曲を選ぶ。

- SET を押すと、選んでいる曲の再生／停止ができる。
- 「切」を選ぶと、撮影したときの音声の再生になる。

ビデオスナップで音楽と一緒に再生するときは、動画と音楽を同じメモリーに保存してください。
詳しくはImageMixer 3 SEのMusic Transfer Utility 取扱説明書をご覧ください。

つづく

3 押す

再生する

START/STOP ボタンを押す。

- 映像と音楽が再生される。
- 早送り／早戻しすると音楽は聞こえません。

プレイリストに登録すると、見たいシーンだけを選んで、順番を入れ換えて再生できます（📖 107）。

音楽を消去する

メモリーが足りなくなったときなどに、音楽を消去できます。

❶ 曲を選んだ後、ジョイスティックを右に押して、🗑 を選ぶ。
❷「はい」を選ぶ→ SET を押す。

MEMO

- メモリーを初期化したときには、パソコンを使って音楽を付属CD「音楽データディスク」から転送することで復元できます。また、動画をカードに記録するときは、カードに音楽を転送することもできます。
- 詳しくはImageMixer 3 SEのMusic Transfer Utility 取扱説明書をご覧ください。
- 撮るモードと見るモードを切り換えるとビデオスナップは解除されます。
- 音楽を転送する場合には、メモリーに十分な空き容量（転送する音楽データの5倍程度）があることを確認してから、行なうことをおすすめします。十分な空き容量がない場合、映像と音楽が正しく再生されない場合があります。
- Music Transfer Utilityを使って音楽を転送しているときに、USBケーブルが抜けると、本機で再生できない音楽ファイルになってしまうことがあります。このような場合には、一度この曲を削除してから、転送し直してください。

撮影チャンスを逃さない ビデオ 写真

イベントや子供の笑顔など、撮影タイミングが難しいときでも、3秒前からの映像を記録できますので、決定的瞬間を逃さず撮影できます。

1 上に押す

- 操作案内が出る。

2 「プレREC」 を選ぶ→ SET を押す

- 「ON」が出る。
- もう一度 SET を押すと、解除される。

プレREC設定中は画面に が出る。

3 押す

- 押す3秒前からの映像が記録されます。
- プレREC設定中は操作音はOFFになります。
- 以下の場合は3秒前からの撮影にはなりません。
  - プレRECを設定して約3秒以内
  - 液晶画面を開いてクイックスタートして約3秒以内
  - 撮影終了後約3秒以内
- 以下の場合は設定したプレRECは解除されます。
  - FUNCボタン、撮影ダイヤル、 ボタンを操作する
  - 約5分間操作しない
  - ビデオスナップをONにする
  - クイックスタート機能を使用したとき

セルフタイマーを使う ビデオ 写真

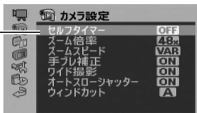
自分を入れて撮影するときに便利です。約10秒後に撮影が始まります。

撮る 見る　撮影ダイヤル

1 押す

- 動画を撮影しているときは、撮影一時停止中に操作する。

2 セルフタイマーを選ぶ

❶ (メニュー)→「カメラ設定」→「セルフタイマー」を選ぶ→ SET を押す。

❷「入」を選ぶ→ SET を押す。

解除するとき

「切」にする。

3 押す

- 画面にが出る。

ビデオ

3 こだわって撮る／見る（応用編）

4 **動画の場合** 押す

- 撮影開始までの時間が、10秒から1秒までカウントダウンされる。

静止画の場合 浅く押し続け、深く押す

- 浅く押し続けるとピントが合う。
- 撮影開始までの時間が、10秒から1秒までカウントダウンされる。

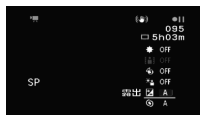
- セルフタイマーを使って撮影するときは、DISP.ボタンとジョイスティックを押して撮影一時停止以外の表示を消しておくことをおすすめします。を大きく表示できます。
- セルフタイマーは以下の操作で解除できます。
  - 撮影開始までの時間が出ているときに、スタート／ストップボタン（動画のとき）やPHOTOボタン（静止画のとき）を押す
  - 電源を切る
  - ボタンを押す
  - 液晶画面を閉じる
  - 撮影ダイヤルを切り換える

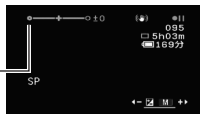
明るさを調整する ビデオ 写真

逆光のとき被写体が黒くなったり、強い光が当たったときに白くとんでしまうことがあります。このようなときは明るさ（露出）の調整をします。
撮影モードをFUNC.メニューの「打上げ花火」に設定しているときは、使用できません。

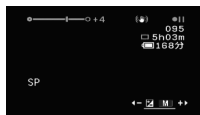
撮る 見る　撮影ダイヤル

1 上に押す

- 操作案内が出る。

2 「露出」を選ぶ→ SET を押す

- 画面の明るさが固定される。
- 明るさによって長さが変わり、調整範囲も変わる。「±0」が出る。
- ズームレバーを動かすと、明るさが変わることがある。

3 露出を調整する

左右に押す。

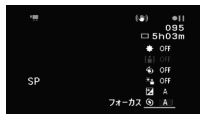
- SET を押すと、自動での露出調整に戻る。

逆光下で撮るときは

窓際や水辺の人物を撮るときなど、逆光下での撮影では一般的に被写体が暗くなります。このようなときは操作案内で「逆光補正」を選び、SETを押すと、明るさを補正し、被写体を明るく撮影できます。もう一度 SETを押すと、逆光補正は解除されます。

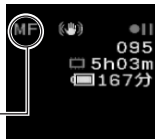
ピントを合わせる ビデオ 写真

自動でピントが合いにくい場合は、ピントの調整をします（マニュアルフォーカス）。
なお、ズーム操作はピントを合わせる前に行ってください。

1 上に押す

- 操作案内が出る。

2 「フォーカス」 を選ぶ→ SET を押す

- ピントが固定され、操作案内が消える。

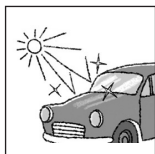
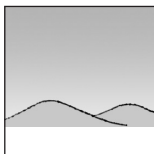
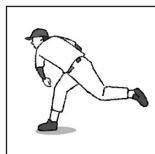
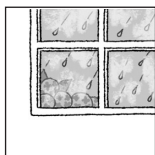
「MF」が出る。

3 ピントを合わせる

左右に押し続ける。

- もう一度 SET を押すと、自動のピント合わせに戻る。

花火や山など、遠くにピントを合わせたいときは

操作3でジョイスティックを右に押していくと画面に∞が表示されます。ジョイスティックを左に押したり、ズームレバーを押したりすると、MF表示に戻ります。

自動でピントが合いにくいときはどんなとき？

強い光が反射

画面の中央に
明暗の差がない

動きが速い

水滴が付いている
ガラス越しの撮影

夜景

色合いを調整する ビデオ 写真

太陽光や蛍光灯など、周りの光によって白い壁や白い紙などはオレンジっぽくなったり、青っぽくなったりします。撮影時の光に関係なく「白いものを白く」写すように色を調整できます。

撮影ダイヤル

1 押す

2 目的のホワイトバランスを選ぶ

❶ 上下に押してAWBを選ぶ。

❷ 左右に押していずれかを選ぶ。

AWB オート	通常はAWB（オート）を選択。自動的に自然な色合いに調整される。
太陽光	晴天の屋外で撮影するときに選択。
電球	電球や電球色タイプ（3波長型）の蛍光灯のもとで撮影するときに選択。
セット	上記のモードで対応できない場合は（セット）を選ぶ。さまざまな光の下で、白いものを白く写すように調整するとき。

(セット)を選んだとき

❸ 白紙、白布を写す。
右側(T)にして、画面いっぱいに写す。

❹ (SET) を押す。
(セット)が点滅→点灯に変わったら調整完了。調整内容は電源を切っても記憶されている。

3 押す

(セット)を選んで調整するとき

- 明るさが十分な場所で操作してください。
- メニューの「ズーム倍率」を「光学」または「アドバンスト」にしてください（95）。
- 光が変わったときは再調整してください。
- 光によっては、ごくまれに (セット)が点滅→点灯に変わらないことがありますが、自動調整よりも適切なホワイトバランスに調整されていますのでそのままお使いください。

AWB (オート)でうまくいかないとき

つぎのような条件で撮影するとき、画面の色が不自然であれば (セット)で調整をしてください。

- 照明条件が急に変わる場所での撮影
- クローズアップ撮影
- 空や海、森など単一色しか持たない被写体の撮影
- 水銀灯や一部の蛍光灯のもとでの撮影

好みの画質にする ビデオ 写真

肌をなめらかに表現してきれいに撮影したり、コントラストに強弱を付けて撮影したりすることができます。

撮る 見る　撮影ダイヤル

FUNC.

1 押す

SET

2 目的の画質効果を選ぶ

❶ 上下に押して OFF を選ぶ。

❷ 左右に押していずれかを選ぶ。

OFF	画質効果切	画質効果を使わないとき。
V	くっきりカラー	コントラストと色の濃さを強調。
N	すっきりカラー	コントラストと色の濃さを抑える。
SD	美肌	肌をなめらかに表現して、きれいに見せる。

3 押す

場面の切り換えと特殊効果 ビデオ 写真

映像の始まりと終わりを演出するフェーダーや、色を変えるエフェクトを使って、思い出のシーンや静止画にひと工夫加えてみましょう。静止画のときは「シロクロ」と「セピア」のみ使用できます。

フェーダー

映画のようにシーンの始まりと終わりを演出します。

F1 オートフェード

エフェクト

シロクロやセピアにして雰囲気を出したり、絵画のようなイメージにすることができます。

E1 シロクロ

E2 セピア

E3 アート

E4 モザイク

* 静止画のときはエフェクトの「シロクロ」と「セピア」のみ使用できます。

1 押す

2 目的のデジタルエフェクトを選ぶ

❶ 上下に押して を選ぶ。

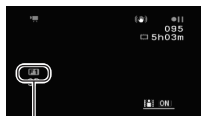
❷ 左右に押していずれかを選ぶ。

3 押す

4 デジタルエフェクトを有効にする

緑色に変わる。

ジョイスティックを上に押して、操作案内を出し「デジタルエフェクト」 を選ぶ。

- (SET) を押す。

デジタルエフェクトを無効にするとき

(SET) をもう一度押す。

つづく

5 動画撮影時 押す

- 撮影一時停止中(●❚❚)にフェーダーを使うと、映像と音声が徐々に出る。撮影中(●)に使うと、映像と音声が徐々に消えて、撮影一時停止になる。

静止画記録時 浅く押し続け、深く押す

- 静止画が「シロクロ」または「セピア」で記録される。

- 一度設定したデジタルエフェクトは、電源を切ったり、撮影モードを変更しても記憶されています。

画面の表示を切り換える ビデオ 写真

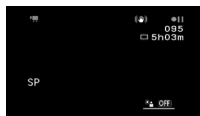
画面に表示する撮影情報を切り換えられます。

撮る 見る　撮影ダイヤル

DISP./BATT. INFO

1 押す

例： 動画撮影中の場合

- 撮影情報が表示される。
- 表示される情報は、押すたびに切り換わる。

▲ すべて表示
▼

●や●❚❚は表示される。

表示なし

- 表示される内容や切り換わりかたは、操作によって異なります。

動画撮影中	すべて表示 → 表示なし*
動画再生中	すべて表示 → メニューの「データコード」の設定情報を表示 → 表示なし
静止画撮影中	すべて表示 → 表示なし*
静止画再生中	すべて表示 → 記録枚数、日時、画質などを表示 → 表示なし

* メニューで設定した「マーカー」は表示される。

データコードとは?

画面に表示される日時やシャッタースピードなどの撮影情報を「データコード」といいます。動画再生時に表示されるデータコードは切り換えられます(□ 100)。

ヘッドホンを使う ビデオ 写真

撮影時や再生時にヘッドホンで音声を聞くことができます。

■ ヘッドホンで音声を聞きながら撮影／再生する

（ヘッドホン）端子は、AV（映像／音声）出力端子と共通です。ヘッドホンを使うときは、メニューで切り換えます（□ 101）。デュアルショットでは、あらかじめ切り換えておいてください。

撮る 見る　撮影ダイヤル

1 押す

2 ヘッドホンを選ぶ

❶ （メニュー）→「システム設定」→「AV／ヘッドホン」を選ぶ→ SET を押す。

❷「ヘッドホン」を選ぶ→ SET を押す。

- ヘッドホンを使うときは、音量を一度下げてください。

3 ヘッドホン音量を調整する

❶「ヘッドホン音量」を選ぶ→ SET を押す。

❷ 左右に押して音量を調節する→ SET を押す。

4 押す

- 画面に が出る。

■ 再生中にヘッドホン音量を調整する

撮る 見る

1

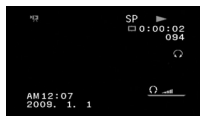
再生中 上に押す

- 操作案内が出る。
- 上下に押して、ヘッドホン音量を選ぶ。

2

音量を調整する

❶ 左右に押して音量を調整する。

❷ SET を押す。

静止画再生の場合

スライドショーで音楽と一緒に再生しているときのみ調整できます。

操作2の❶の操作のみ行います。

- ヘッドホンを使うときは、音量を一度下げてください。
- **画面に 🎧 が出ていないときは、雑音が出るためヘッドホンを接続しないでください。**

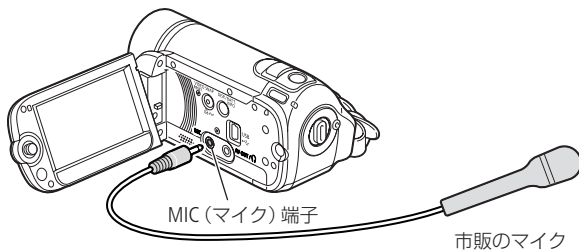
- 見るモードでヘッドホンにしていても、撮るモードにするとAVになります。

ビデオ 3 こだわって撮る／見る（応用編）

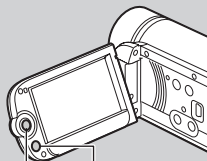
外部マイクを使う ビデオ 写真

とらえたい音声を確実に記録したいときや音を録る範囲を指定したいときなどは、目的に応じた市販のマイクを使用することで、音の表現がより豊かになります。

撮る 見る　撮影ダイヤル

MIC（マイク）端子に接続する

- 市販のマイクの音声が入力されていることをレベルメーターで確認してください（□ 100）。

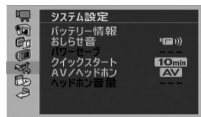
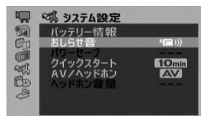
- 市販のマイクを使うときは、電源内蔵タイプのコンデンサーマイクをお使いください。端子の直径が3.5mmのステレオマイクであれば、ほとんどが使用できます。音量は内蔵マイクと異なります。
- 外部マイク接続中、メニューで設定した「ウィンドカット」は自動的に「切」になります。

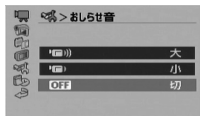
メニューの設定を変える

本機のさまざまな機能について、ご購入時の設定をメニューから変更できます。撮影ダイヤルを、動画または静止画にして操作します。撮影ダイヤルをイージーにしたときには、一部の機能を除いてご購入時の設定になります。

例「おしらせ音」を「切」に設定する

1 押す

2 上下左右に押して (メニュー) を選び、SET を押す

3 上下に押して項目を選び、SET を押す

4 上下に押して機能を選び、SET を押す

5 上下に押して設定内容を選び、(SET) を押す

6 押す

- FUNC.ボタンを1秒以上押してもメニューを表示できます。
- FUNC.ボタンを押すと、メニューはいつでも終了します。
- 他の機能の設定内容などにより設定できない機能は、黒色で表示されます。

■ メニューの紹介

設定できる機能は、撮影ダイヤルの位置により異なります。ご購入時には、太文字の内容に設定されています。各機能の詳細は、参照ページをご覧ください。欄が「–」になっている機能は、欄外の説明をご参考ください。

カメラ設定

機能	設定内容	動画	静止画	参照ページ
セルフタイマー	ON 入、OFF **切**	●	●	74
ズーム倍率	37x 光学、48x 55x **アドバンスト**、2000x デジタル	●		–
ズームスピード	VAR **可変速**、スピード3、スピード2、スピード1	●	●	47
手ブレ補正	ON **入**、OFF 切	●		–
ワイド撮影	ON **入**、OFF 切	●		–
フォーカス優先	AiAF **入:AiAF**、入:中央固定、OFF 切		●	–
オートスローシャッター	ON **入**、OFF 切	●	●	–
静止画確認時間	OFF 切、2sec **2秒**、4sec 4秒、6sec 6秒、8sec 8秒、10sec 10秒		●	–
ウィンドカット	A **オート**、OFF 切	●		–

ズーム倍率を選びます。

光学	画質を損なうことなくズームできます。
アドバンスト	最適な画質になるデジタル処理をするため、きれいな画質のままズームできます。光学ズーム機能も保持されます。
デジタル	光学ズーム領域を越えると、自動的にデジタルズームになります。映像をデジタル処理するため、拡大するほど映像が粗くなります。

- ズーム表示は、1倍から48倍までは白色、48倍から2000倍までは水色になります。

手ブレ補正

ズームの望遠側で撮影するときなど、手ブレの少ない安定した画面で撮影できます。

- 手ブレが大きすぎると、補正しきれないことがあります。
- 三脚などを使って撮影するときは、手ブレ補正を切ることをおすすめします。

ワイド撮影

テレビに合わせて、撮影する画面の比率を16：9と4：3で切り換えます。

フォーカス優先

PHOTOボタンを浅く押したときに表示されるピントを合わせる枠(AF枠)の選びかたを変えられます。

設定	説明
入:AiAF	撮影状況によって、9つの枠の中から、自動でピントを合わせる枠を選びます。
入:中央固定	9つの枠の中央にピントを合わせます。狙った被写体に確実にピントを合わせたり、構図を楽しむのに便利です。
切	PHOTOボタンを押してすぐに記録したいときに選びます。

- 撮影モードをFUNC.メニューで「打上げ花火」に設定しているときは、自動的に「切」になります。

オートスローシャッター

暗めの室内など明るさが不足する場所でスローシャッターを使って明るく撮影します。

- 動画撮影時は1/30秒、静止画記録時は1/15秒までのスローシャッターになります。
- 撮影ダイヤルを動画または静止画にしたときの「P(プログラムAE)」で設定できます。撮影ダイヤルをイージーに切り換えても設定は変わりません。
- 動きのある被写体を撮るとき、尾を引いたような残像が出る場合は、「切」を選びます。
- 画面に(手ブレ警告)が出たときは、三脚などでビデオカメラを固定することをおすすめします。

静止画確認時間

メモリーに静止画を記録した直後に、静止画を確認する時間を変えます。

- ドライブモードで「連写」、「高速連写」、「AEB」を選んでいると、静止画確認時間は設定できません。
- 静止画確認時間中にDISP.ボタンを押すと、静止画が表示され続けます。PHOTOボタンを浅く押すと、撮影状態に戻ります。

ウィンドカット

風の影響を受ける屋外で撮影する際、風の「ボコボコ」という音の影響を自動的に低減できます。

- 低い音の一部も風の音と一緒に低減されますので、風の影響を受けない場所や低い音まで収録する場合は、設定を解除することもできます。

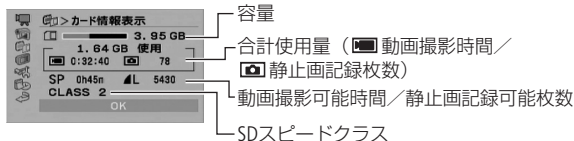
メモリー実行

機能	設定内容	(動画撮影)	動画再生	(静止画撮影)	静止画再生	(参照ページ)
内蔵メモリー情報表示	−	●	●	●	●	−
カード情報表示	−	●	●	●	●	−
動画記録	内蔵メモリー、カード	●		●		32
静止画記録	内蔵メモリー、カード	●		●		32
初期化	内蔵メモリー、カード、キャンセル ➡初期化、完全初期化、キャンセル	●	●*1	●	●	34

*1 オリジナルのときのみ

内蔵メモリー情報表示 ／ カード情報表示

内蔵メモリーやカードの容量と使用量、記録可能容量を確認できます。カードの場合はSDスピードクラスも確認できます。

- 動画記録可能時間と静止画記録可能枚数は、現在設定している動画の録画モードや静止画の画質／サイズによって算出されます。
- 静止画の場合、画面には最大「99999」枚まで表示されます。

* カード情報表示の画面を載せています。

表示設定

機能	設定内容	動画撮影	動画再生	静止画撮影	静止画再生	参照
液晶明るさ調整	（調整バー）	●	●	●	●	—
バックライト低輝度	ON 入、OFF **切**	●	●	●	●	—
レベルメーター	ON 入、OFF **切**	●				—
オンスクリーン	ON **入**、OFF 切	●		●		—
データコード	日付、時刻、**日付&時刻**、カメラデータ		●			—
マーカー	OFF **切**、W 水平（白）、G 水平（グレー）、W グリッド（白）、G グリッド（グレー）	●		●		—
言語	**日本語**、ENGLISH（英語）	●	●	●	●	—
カレンダー指定	土曜、**日曜**、月曜		●			—

液晶明るさ調整

液晶画面の明るさを調整します。

- ジョイスティックを左右に押して、調整します。
- メモリーに記録される映像や、テレビで再生する映像の明るさは変わりません。

バックライト低輝度

暗い所で撮影するときに液晶画面を暗くします。

- メモリーに記録される映像や、テレビで再生する映像の明るさは変わりません。
- 解除するときは、DISP.ボタンを2秒以上押すか、メニューで操作します。
- 解除すると、低輝度に設定する前の明るさに戻ります。

レベルメーター

録音時の音量を確認できるレベルメーターを表示します。

小←音量→大

オンスクリーン

液晶画面に表示される情報を、ステレオビデオケーブルで本機と接続したテレビの画面に表示します。

データコード

日付や時刻、カメラデータ（シャッタースピードやしぼり数値）の表示のしかたを切り換えます。

マーカー

画面に水平線や格子状の線（グリッド）が表示されます。被写体が水平／垂直になっているかを確認しながら撮影できます。

- 撮影された動画や静止画には表示されません。

言語

画面に表示される言語を変えます。

- メニューに表示される SET と FUNC. は、変わりません。

カレンダー指定

カレンダー表示の開始曜日を変更できます。

システム設定

機能	設定内容	撮影（動画）	動画再生	撮影（静止画）	静止画再生	参照ページ
バッテリー情報	―	●	●	●	●	―
おしらせ音	**大**、小、切	●	●	●	●	―
パワーセーブ	**入**、切	●	●	●	●	―
AV／ヘッドホン出力	**AV**、ヘッドホン	●	●			62 89
ヘッドホン音量	、	●	●			89
スピーカー音量			●			51
クイックスタート	切、**10分**、20分、30分	●		●		―
テレビタイプ	ノーマルテレビ、**ワイドテレビ**		●		●	―
USB接続指定	DVDライター、パソコンなど、**接続時に選択**		●		●	―
ディスク作成指定	**全シーン**、未作成シーン、プレイリスト		●			152
	全ての静止画、送信指定静止画				●	152
静止画番号	オートリセット、**通し番号**			●	●	―
FIRMWARE	―				●	―

バッテリー情報

バッテリーの残量（%）と撮影／再生可能時間（分単位まで）を確認できます。

おしらせ音

電源を入れたり、セルフタイマーを使うときなどに音が鳴ります。

パワーセーブ

バッテリーを使用時、約5分間何も操作をしないと、省電のために電源が切れます。

- 電源が切れる約30秒前に、「(!) AUTO POWER OFF」が表示されます。
- スタンバイ中は、メニューの「クイックスタート」で設定した時間で電源が切れます。
- コンパクトパワーアダプターを接続しているときは設定できません。

クイックスタート

スタンバイ中に何も操作しないと、設定した時間で節電のために電源が切れます。

- 「切」にすると、クイックスタート機能は使用できなくなります。

テレビタイプ

接続するテレビに合わせて選びます。映像の縦・横の比率を正しく再生します。

ノーマルテレビ	4：3のノーマルテレビに接続するときに選ぶ。
ワイドテレビ	16：9のワイドテレビに接続するときに選ぶ。

- テレビタイプの設定を4：3にして、16：9で撮影した映像を再生すると、液晶画面に表示される映像が小さくなります。

USBケーブルで他の機器とつないだときの動作を選びます。

DVDライター	DVDライターDW-100（別売）とつなぐとき。
パソコンなど	パソコンやプリンターとつなぐとき。
接続時に選択	USBケーブルをつなぐたびに、相手がDVDライターDW-100（別売）か、それ以外かを選びたいとき。

静止画番号

静止画番号の付けかたを選びます。

オートリセット	静止画番号は101-0101から始まります。すでに静止画が記録されているときは、その続きの番号になります。
通し番号	静止画番号は、最後に記録した静止画の続き番号から始まります。静止画番号の方が大きいときは、その続き番号になります。パソコンで管理するときなどに便利です。

- 記録された静止画は、自動的に0101～9900までの静止画番号が付き、1つのフォルダーに100枚ずつ保存されます。それぞれのフォルダーには、101～998までの番号が付きます。
- 例えば「101-0107」という静止画番号の場合、「DCIM¥101CANON」というフォルダーにある「IMG_0107.JPEG」という静止画を指します。
- 通常は「通し番号」に設定しておくことをおすすめします。

FIRMWARE

ビデオカメラの、現在のバージョンを確認できます。

- 通常は黒色で表示されます。

日時設定

機能	設定内容	動画撮影	動画再生	静止画撮影	静止画再生	参照ページ
エリア／サマータイム	ー	●	●	●	●	25
日付／時刻	ー	●	●	●	●	25
日時スタイル	**Y.M.D (2009.1.1 AM12:00)**、 M.D,Y (JAN. 1, 2009 12:00AM)、 D.M.Y (1. JAN. 2009 12:00AM)	●	●	●	●	ー

日時スタイル

日時の表示のしかたを変えます。印刷時にも適用されます。

シーンを分割する

ビデオ
写真

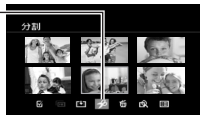
撮影したシーンを分割することで、不要なシーンを消すことができます。オリジナルのシーンのみ分割できます。

撮る 見る

1 分割するシーンを選ぶ

2 押す

3 分割を選ぶ

(分割)を選ぶ→
SET を押す
- 再生が始まる。

4 分割する

❶ 分割する位置を決める。

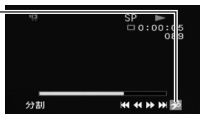
- 早送り、早戻しやコマ送りなどの再生機能(□ 53)を使って、分割する位置で一時停止する。

⏮/⏭ :再生中のシーンの先頭または末尾へ。
◀II / II▶ :逆コマ送り/コマ送り。

つづく

中止するとき

［W］またはFUNC.ボタンを押す。

❷ ジョイスティックを左右に押して ✂（分割）を選ぶ→ (SET) を押す。

❸「はい」を選ぶ→ (SET) を押す。

- 分割した元のシーンの次に挿入される。

- 分割する位置を決める場合、一時停止すると分割可能な位置で止まります。コマ送りの1コマは通常再生のときの1コマより長くなります。
- 選択設定されているシーンは分割できません。分割する場合は選択を解除してください。
- 約5秒未満のシーンは分割できません。また、シーンの初めまたは終わりから約2秒以内の位置では分割できません。
- ビデオスナップで撮影したシーンは分割できません。
- 再生時、分割したシーンのつなぎ目で映像と音声が乱れることがあります。

プレイリストを作る ビデオ 写真

プレイリストとは再生（プレイ）したい順にシーンを並べた一覧（リスト）のことです。お好みのシーンを集めて自分だけのアルバムができます。プレイリストのシーンを編集しても、オリジナルデータは変わりません。オリジナルデータの1つのシーン、撮影したある日のすべてのシーンまたはあらかじめ選んだシーンをプレイリストに追加できます。

また、ビデオスナップでもプレイリストを作成できます。

- プレイリストでもビデオスナップの音楽を再生できます（📖 71）。

撮る **見る**

1 シーンを選ぶ

- 撮影したある日のすべてのシーンを追加する場合は、その日のシーンの内の1つを選ぶ。

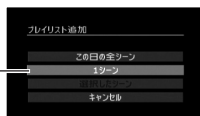
2 押す

3 （プレイリスト追加）を選び、SET を押す

つづく

シーンを分割する／プレイリストを作る

4 項目を選ぶ

❶「この日の全シーン」、「1シーン」または「選択したシーン」を選ぶ→ SET を押す。

❷「はい」を選ぶ → SET を押す。

- 現在インデックス画面を表示しているメモリーのプレイリストに追加される。
- 追加したシーンを確認するときは、プレイリストに切り換える。

- 内蔵メモリーとカード両方のシーンを同じプレイリストに追加するときは、まず追加したい内蔵メモリーのシーンをカードにコピーし（📖 111）、次にカードのシーンを選んでプレイリストに追加します。
- 他機で記録や編集をしたシーンはプレイリストに追加できないことがあります。またメモリーの空き容量が少ないときは、シーンを追加できません。
- シーンは99個までプレイリストに追加できます。

プレイリストのシーンを消す

ビデオ
写真

プレイリスト内の不要なシーンを、1シーンだけまたは全シーンをまとめて消すことができます。

撮る 見る

1 プレイリストのインデックス画面に切り換える

2 1シーンだけを消すときは、消すシーンを選ぶ

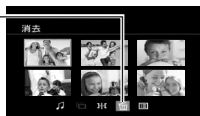
3 押す

4 シーンを消す

❶ 🗑(消去)を選ぶ→ SET を押す。

❷「全シーン」または「1つのシーン」を選ぶ→ SET を押す。

❸「はい」を選ぶ→ SET を押す。

❹ FUNC.ボタンを押す。

中止するとき

SET (中止)を押す。[全シーン]を選んでいるときは操作を中止できる。

プレイリストのシーンを並べ換える

プレイリスト内のシーンをお好みの順に並べ換えられます。

撮る 見る

1 プレイリストのインデックス画面に切り換える

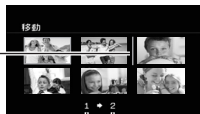
2 シーンを選ぶ

3 押す

4 (移動)を選び、SET を押す

5 移動する位置を選ぶ

❶ バーを移動する位置に動かす→ SET を押す。

❷「はい」を選ぶ → SET を押す。

移動先の位置

移動前の位置

● メモリーの空き容量が少ないとプレイリストのシーンの並べ換えができないことがあります。

シーンをコピーする ビデオ 写真

内蔵メモリーからカードにのみ動画をコピーできます。1つのシーン、撮影したある日のすべてのシーン、選んだシーン（□ 59）または記録されたすべてのシーンをコピーできます。プレイリストの場合は、すべてのシーンをまとめてコピーする方法のみになります。

撮る **見る**

1 内蔵メモリーのシーンを選ぶ

- 撮影したある日のすべてのシーンをコピーする場合は、その日のシーンの内の1つを選ぶ。
- 全シーンをコピーするときは操作1は不要。

2 押す

3 コピーする

❶ （コピー[→]）を選ぶ→ SET を押す。

❷「全シーン」、「この日の全シーン」、「1シーン」または「選択したシーン」を選ぶ

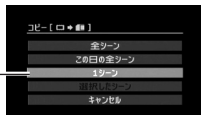
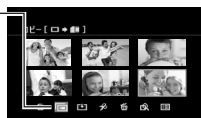
- プレイリストのときはこの操作は不要。

❸「はい」を選ぶ→ SET を押す。

中止するとき

SET（中止）を押す。

❹ SET（OK）を押す。

つづく

4 押す

- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損する恐れがあります。
  - カードカバーを開けない。
  - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取りはずさない。
  - 撮影ダイヤルを切り換えない。
  - 🎥⇆▶ ボタンを押さない。

- コピー先の空き容量が足りない場合、コピーできません。
- カードカバーが開いていたり、カードの誤消去防止ツマミがLOCK側になっているときはコピーできません。

Chapter
3
写真

Taking and Viewing Photos

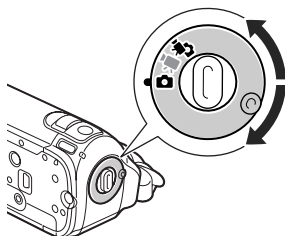
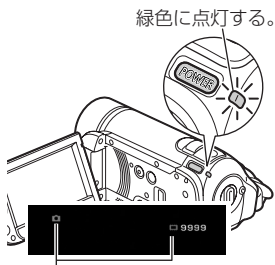
写真を撮る

ビデオ
写真

静止画は内蔵メモリーとカードに記録できます。基本的な静止画の撮りかたです。

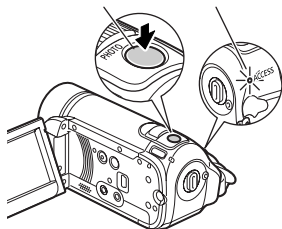
1 またはにする

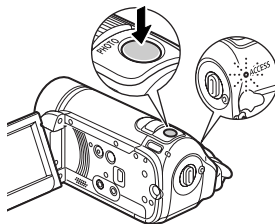
2 ONにする

緑色に点灯する。

／ または ／ が表示される。

- カードに記録するとき（ 32）。

3 浅く押し続ける

PHOTOボタン　ACCESSボタン

- ピントを調整し、終わるとが緑色になって緑色の枠が出る。

4 深く押す

- ACCESSランプが点滅。

- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損する恐れがあります。
  - ■ カードカバーを開けない。
  - ■ 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取りはずさない。
  - ■ 撮影ダイヤルを切り換えない。
  - ■ 動画⇆再生 ボタンを押さない。

- 自動でピントが合いにくい被写体の場合は、◉が黄色くなります。手動でピントを調整してください（□ 78）。

■ いま撮った写真を消す

メニューで設定した静止画確認時間中にいま撮った静止画を消せます。静止画確認時間（📖 97）を「切」に設定したときは記録直後に消します。単写で記録しているときに操作します。

1 記録直後または静止画確認時間中 SET を押す

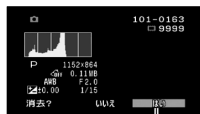
- が出る。

2 SET を押す

3 静止画を消す

「はい」を選ぶ→ SET を押す。

写真

1 簡単に撮る（基本編）

画質やサイズを選ぶ ビデオ 写真

静止画のサイズは、高画質で撮るときは大きく、枚数を多く撮るときは小さく設定しましょう。LWを選ぶと、ワイド画面で撮影できます。

1 押す

2 静止画のサイズを選ぶ

❶ 上下に押して◢Lを選ぶ。

❷ 左右に押していずれかを選ぶ→SETを押す。

記録できる枚数の目安

3 画質を選ぶ

いずれかを選ぶ。

4 押す

MEMO

- 画質やサイズ、撮影条件や被写体により、記録できる静止画の枚数は異なります。
- 撮影ダイヤルを 🎥 に切り換えても設定した画質やサイズは変わりません。

カードに記録できる枚数の目安

サイズ	L 1152×864			LW 1152×648			S 640×480		
画質	スーパーファイン	ファイン	ノーマル	スーパーファイン	ファイン	ノーマル	スーパーファイン	ファイン	ノーマル
128MB	185	280	545	245	360	695	585	850	1530
512MB	735	1115	2155	970	1435	2740	2320	3350	6035
1GB	1470	2235	4315	1945	2875	5490	4645	6710	12085*

* 画面には「9999」と出ますが、実際は表の枚数の目安まで記録できます。

S：スーパーファイン、 ：ファイン、 ：ノーマル

静止画サイズによって用途が異なります。

L 1152×864　：Lサイズまたはポストカードサイズで印刷するとき

LW 1152×648：ワイドサイズの用紙に印刷するときやワイドテレビで見るとき

S 640×480　：電子メールで添付するときやWeb用

写真を見る

ビデオ
写真

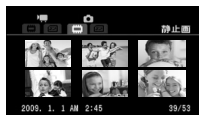
■ 撮影ダイヤルが 🎥📷 または 🎥 のとき

1 押す

- インデックス画面が出る。
- 緑色に点灯する。

2 📷／内蔵メモリー または 📷／SD を選び、ジョイスティックを下に押す

3 静止画を選ぶ

4 押す

■ 撮影ダイヤルが◘ のとき

1 押す

● 緑色に点灯する。

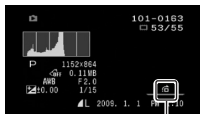
2 静止画を選ぶ

● 押し続けると連続して探せる。

■ 10枚100枚ごとに探す

静止画を10枚または100枚ごとに飛ばして表示できます。

❶ が出ていることを確認して SET を押す。

- が出ていないときは、ジョイスティックを上に押して操作案内を出して、を選ぶ。

❷左右に押す。

- 10枚ごとにジャンプする。上下に押すたびに10枚ごと／100枚ごとのジャンプに切り換わる。
- SET を押すと終了する。

● ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損する恐れがあります。

- ■ カードカバーを開けない。
- ■ 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取りはずさない。
- ■ 撮影ダイヤルを切り換えない。
- ■ ボタンを押さない。

● 次の静止画は正しく再生されないことがあります。

- ■ 本機以外の製品で記録したとき。
- ■ パソコンで作成や加工をしたとき。
- ■ パソコンでファイル名を変更したとき。

■ 静止画を1枚表示しているときにインデックス画面を出す

撮る **見る**

1 左側(W)に押す

- インデックス画面に切り換わる。

2 静止画を選ぶ

- オレンジ色の枠を、再生したい静止画に合わせる。

表示するインデックス画面を切り換えるとき(📖 51)。

インデックス画面をページごと送るとき

❶ ジョイスティックを下に押す。
- インデックス画面全体に枠が出る。

❷ ジョイスティックを左右に押してインデックス画面を選ぶ。
- ジョイスティックを上に押すと、インデックス画面全体の枠が消える。

3 (SET) を押す

- 選んだ1枚の静止画が画面に出る。

写真
2 簡単に見る(基本編)

写真を消す

ビデオ
写真

1枚の静止画、選んだ静止画または記録されたすべての静止画をまとめて消すことができます。不要な静止画を消すことでメモリー空き容量を増やせます。

■ 1枚の静止画を消す

撮る 見る

1 上に押す

- 操作案内が出る。

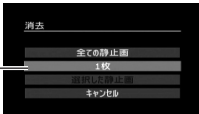
2 静止画消去を選ぶ

❶ を選ぶ→ SET を押す。

❷ 右に押して「はい」を選ぶ→ SET を押す。

■ 1枚の静止画、選んだ静止画、すべての静止画をまとめて消す

インデックス画面から消す方法です。

撮る 見る

1 押す

2 消去を選ぶ

❶ 消去（ ）を選ぶ → SET を押す。

❷「全ての静止画」、「1枚」または「選択した静止画」を選ぶ→ SET を押す。

❸「はい」を選ぶ→ SET を押す。

❹ SET （OK）を押す。

中止するとき

SET （中止）を押す。

3 押す

- **一度消した静止画は元に戻せません。消す前に静止画を確認してください。**
- プロテクトされている静止画は消せません。

写真を拡大して見る

ビデオ
写 真

静止画を再生中にズームレバーを押すと、最大5倍まで拡大できます。拡大できない静止画のときは、が表示されます。

撮る 見る

右側(T)に押す

- 拡大した静止画を縮小したいときは左側(W)に押す。

静止画を上下左右に動かす

拡大した後、静止画を上下左右に移動できます。

画面の拡大をやめる

拡大表示枠が消えるまで左側(W)に押し続けます。

上下左右に動かすと静止画が動く。

この枠が消えるまで押し続ける。

連写する

ビデオ
写真

運動会で走る子供を連続して静止画で記録したり、子供の表情を自動的に3段階の明るさにして撮ったりできます。
撮影ダイヤルをFUNC.メニューの「打上げ花火」に設定しているときは操作できません。

1 押す

2 設定する内容を選ぶ

❶ 上下に押して□を選ぶ。
❷ 左右に押していずれかを選ぶ。

□ 単写	1枚の静止画を撮影。
連写	連続撮影。
高速連写	高速の連続撮影。
AEB	標準、暗め、明るめの順で3枚の静止画を連続撮影。撮影後、最適な明るさを簡単に選べる。

3 押す

4 浅く押す

- ピントを合わせる。

5 連写／高速連写の場合 深く押し続ける
AEBの場合 深く押す

1回の連写で記録できる最大枚数の目安

1秒あたりの記録枚数		連続記録可能枚数		
連写	高速連写	L（1152×864）	LW（1152×648）	S（640×480）
約3枚	約5枚	10枚	10枚	20枚

* 枚数は撮影条件や被写体によって変わります。スローシャッター（1/30秒以下）のときは、1秒あたりの連写枚数が少なくなります。

- AEBはAuto Exposure Bracketing（オート エクスポージャー ブラケッティング）の略。

順番に再生する ビデオ 写真

静止画を音楽と一緒に順番に再生します。テレビにつないで家族や友人と見るときなどに便利です。

撮る 見る

1 静止画を選ぶ

- スライドショーを始める静止画を選ぶ。

2 押す

音楽を選ぶ。
静止画のインデックス画面を出す。

スライドショーを止めるとき

を押す。

音楽を選ぶ

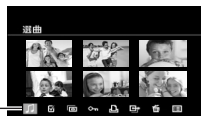
静止画のインデックス画面を出す。

1 押す

2 選曲する

❶ ♫（選曲）を選ぶ → SET を押す。

❷ 上下に押して曲を選ぶ。

- SET を押すと、選んでいる曲の再生／停止ができる。
- 「切」を選ぶと、音楽再生はありません。

3 押す

音楽を消去する

メモリーが足りなくなったときなどに、音楽を消去できます（📖 72）。

- スライドショーで音楽と一緒に再生するときは、静止画と音楽を同じメモリーに保存してください。
  詳しくはImageMixer 3 SEのMusic Transfer Utility 取扱説明書をご覧ください。
- 静止画スライドショーを再生する場合は、スピードクラス2以上のカードで、再生することをおすすめします。スピードクラス2未満のカードでは、静止画像の切り換えが遅くなったり、音楽が途切れることがあります。

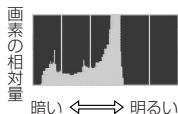
写真の明るさを図で確認する

撮影した静止画の明るさを確認して、撮影するときの明るさの目安にしましょう。この明るさの図を「ヒストグラム」といいます。画素の相対量が図の右側に多いと明るく、左側に多いと暗いことを表しています。ヒストグラムの表示は、DISP.ボタンを押して消せます。

撮る 見る

DISP./BATT. INFO

1 押す

- 押すたびに表示が切り換わる。
  ヒストグラムなどのすべての表示→記録枚数、日時、画質などの表示→表示なし。

MEMO

- ヒストグラムは静止画記録モード時、メニューで設定した静止画確認時間中にも表示されます。(記録直後にDISP.ボタンを押して、画面表示を消している場合を除く)

写真でも使える便利機能

ビデオ
写真

静止画記録時でも、動画のときと同じようにズームやセルフタイマーを使ったり、明るさを調整したりできます。

46 拡大して撮る

ズーム

光学ズームによって37倍まで拡大して撮影(望遠撮影)できます。

48 撮影チャンスを逃さない

クイックスタート

液晶画面を閉じると省エネ状態で待機します。再び開くと、約1秒で撮影可能状態に戻ります。

64 場面に合わせて撮る

スペシャルシーンモード(SCN)

海に沈む夕日や夜空を彩る打上げ花火など、場面に合わせてきれいに撮影します。

67 動きの速いものを撮る

シャッタースピード

被写体に合わせてシャッタースピードを調整できます。

69 暗いところで撮る

ミニビデオライト

暗いところで撮影する場合、ミニビデオライトを使って被写体を明るく撮影できます。

74 セルフタイマーを使う

PHOTOボタンを押してから約10秒後に撮影されます。自分自身を撮影するときなどに便利です。

76 明るさを調整する

露出

逆光時や、強い光が当たる被写体を撮影するときなどは明るさの調整をします。

78 ピントを合わせる

フォーカス

夜景など自動でピントが合いにくい被写体を撮影するときは手動でピントを調整します。

80 色合いを調整する

ホワイトバランス

撮影時の光に関係なく「白いものを白く」写すように色調整することができます。

83 好みの画質にする

画質効果

コントラストを付けたり、肌をなめらかに表現したりするなどの効果を付けて撮影できます。

84 場面の切り換えと特殊効果

デジタルエフェクト

シロクロやセピア色にして、思い出の静止画にひと工夫加えることができます。

92 メニューの設定を変える

さまざまな機能がメニューから設定できます。設定方法は92ページに、機能紹介は93ページ以降をご覧ください。

写真を保護する

ビデオ
写真

大切な静止画を誤って消さないように保護します。

■ 1枚の静止画を再生しているときに保護する

撮る 見る

1 静止画を選ぶ

2 押す

3 プロテクトを選ぶ

❶ (静止画プロテクト)を選ぶ→ SET を押す。

❷ SET を押す。
(静止画プロテクト)が出ます。

他の静止画を保護するとき

左右に押して、SET を押す。

設定を解除するとき

もう一度 SET を押す

4 2回押す

■ インデックス画面で保護する

撮る **見る**

1 押す

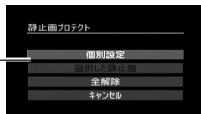
2 プロテクトを選ぶ

❶ O┳ (静止画プロテクト)を選ぶ→ SET を押す。

❷「個別設定」または「選択した静止画」を選ぶ→ SET を押す。

- 「個別設定」では、SET

を押す。O┳ (静止画プロテクト)が出ます。
他の静止画を保護するときは、ジョイスティックを左右に押して、SET を押す。

- 「選択した静止画」では「はい」を選ぶ→ SET を押す。

設定を解除するとき

- 「個別設定」では、もう一度 SET を押す。
- 「選択した静止画」では、1枚の静止画を表示して、FUNC.→O┳→ SET の順に押す。

設定をまとめて解除するとき

「静止画プロテクト」の画面で「全解除」を選ぶ→ SET を押す→「はい」を押す。

● プロテクト設定をしても、メモリーを初期化するとすべてのデータは消えます。

写真をコピーする ビデオ 写真

内蔵メモリーからカードへ静止画をコピーできます。

■ 1枚の静止画をコピーする

撮る **見る**

1 静止画を選ぶ

- 静止画の1枚表示画面でコピーする静止画を選ぶ。

2 押す

3 コピーする

❶ （コピー［ ］）を選ぶ → を押す。

❷ を押して、「はい」を選ぶ → を押す。

4 押す

■ 選んだ静止画やすべての静止画をまとめてコピーする

選んだ静止画（ 📖 59）やすべての静止画をまとめてコピーする方法です。インデックス画面から1枚の静止画を選んでコピーすることもできます。

撮る 見る

1 左側（W）に押す

- インデックス画面に切り換わる。

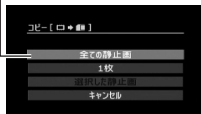
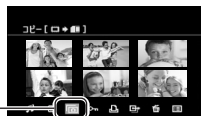
1枚の静止画をコピーするとき

コピーする静止画を選ぶ。

2 押す

3 コピーする

❶ (コピー[➔])を選ぶ→ SET を押す。

❷「全ての静止画」、「1枚」または「選択した静止画」を選ぶ→ SET を押す。

❸「はい」を選ぶ→ SET を押す。

中止するとき

SET (中止)を押す。

❹ SET (OK)を押す。

1枚の静止画をコピーするとき

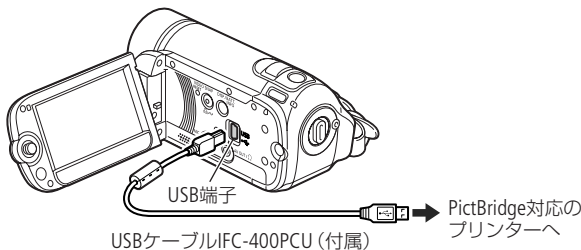
❷で「1枚」を選ぶ→ SET を押す。

- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損する恐れがあります。
  - カードカバーを開けない。
  - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取りはずさない。
  - 撮影ダイヤルを切り換えない。
  - ボタンを押さない。

- コピー先の空き容量が足りない場合、コピーは中断されます。
- カードカバーが開いていたり、カードの誤消去防止ツマミがLOCK側になっているときはカードへコピーできません。

写真を印刷する ビデオ 写真

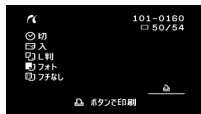
本機に直接、別売のPictBridge対応プリンターを接続できます。パソコンなしで簡単な操作で印刷できます。印刷指定すると連続で印刷できます（□ 144）。
キヤノン製プリンターの場合は、PictBridge対応のSELPHY CP／ES／DSシリーズやPIXUSシリーズを使用できます。

■ プリンターとつなぐ PictBridge

撮る 見る

1 本機 静止画見るモードにする

- インデックス画面が表示されている場合は、ズームレバーを右側（T）に押して1枚の静止画を表示する。

2 プリンター 電源を入れる

3 本機とプリンターをつなぐ

- 本機の画面に が点滅した後、 が出る。
- （イージーダイレクト）ボタンが点灯し、現在の印刷設定が約6秒間画面に出る。

「接続機器を選択してください」が出たとき

「パソコンなど」を選び、 を押す。

- 操作3で が約1分以上点滅し続ける場合、または が出ない場合は、ビデオカメラとプリンターから接続ケーブルを抜き、電源を入れ直してからつないでください。
- 静止画全消去中や印刷指定／送信指定の全消去中は、プリンターにつないでも認識されません。

- 印刷できない静止画のときは が表示されます。
- 本機にコンパクトパワーアダプターをつないで使うことをおすすめします。
- プリンターの説明書もあわせてご覧ください。
- DVDライターを使用しない場合は、メニューの「USB接続指定」を「パソコンなど」にすると、プリンターとつないだときに「接続機器を選択してください」が出なくなります。
- 1800枚以上の静止画があるときは、PictBridge対応プリンターに接続できません。
- プリンター接続時は、静止画を100枚以下にすると快適に操作できます。
- 他のモードに切り換えるときは、USBケーブルを抜いてください。

■ 簡単に1枚印刷する

静止画を選んでそのまま1枚印刷するときは、 ボタンを押すだけで印刷できます。

撮る 見る

1 静止画を選ぶ

VIDEO SNAP

2 押す

- 印刷が始まり、正常に終了すると再生画面に戻る。
- 印刷中は ボタンが点滅し、終了すると点灯。

続けてほかの静止画を印刷するとき

左右に押して静止画を選ぶ。

■ 用紙や枚数などを選んで印刷する

1 上に押す

- 操作案内が出る。

2 を選び、SET を押す

- 印刷設定画面が出る。

3 設定する項目を選び、SET を押す

用紙設定	用紙サイズ	プリンターによって異なります。
	用紙タイプ	フォト、高級フォト、標準設定、普通紙
	レイアウト	フチなし*1、フチあり、2／4／8／9／16面配置、標準設定
（日付印刷）		入、切、標準設定
（画像補正-イメージオプティマイズ）*2		入、切、VIVID*3、NR*3、VIVID+NR*3、標準設定
（印刷枚数）		1～99枚

*1 撮影した静止画より若干拡大され、静止画の上下、左右をカットして印刷されることがある。

*2 画像補正機能（イメージオプティマイズ）付きプリンターを使うときのみ

*3 キヤノン製プリンターPIXUS／SELPHY DSシリーズをお使いの場合のみ

つづく

4 設定内容を選び、 SET を押す

5 「印刷」を選び、SET を押す

- 印刷が始まり、正常に終了すると再生画面に戻る。

続けてほかの静止画を印刷するとき

左右に押して静止画を選ぶ。

印刷を中止するとき

印刷中に SET を押す。確認画面が出たら、「OK」を選び、SET を押す。

印刷が終了したとき

❶ USBケーブルを本機とプリンターから抜く。
❷ 本機の電源を切る。

印刷中に異常が発生したとき

「用紙がありません」／「用紙が詰まりました」(□ 188)、「インクがありません」(□ 186)などのお知らせ表示が本機の画面に出るので、トラブルを解決する。

キヤノン製のPictBridge対応プリンターの場合

以下のいずれかの操作をする。

- ジョイスティックで「続行」を選んで SET を押す。
- 「中止」を選んで SET を押して印刷し直す。

上記操作をしても再開しない場合

USBケーブルを抜き差しした後、本機の電源を入れ直す。

- 他機で記録や作成・加工したり、ファイル名を変更したりした静止画は、PictBridge対応のプリンターで正しく印刷されないことがあります。
- 本機とプリンターをつないでいるときに「処理中...」が長時間表示される場合、USBケーブルを一度抜き、つなぎ直してください。

- 設定内容は接続するプリンターによって異なります。「標準設定」は、お使いのプリンターであらかじめ設定されている内容です。詳細については、プリンターの説明書をご覧ください。

「用紙設定」の「レイアウト」で設定できる配置（キヤノン製プリンター）

	カード	L判	はがき	A4
PIXUS/SELPHY DSシリーズ	—	—	2/4/9/16面配置*3	4面配置
SELPHY ES/CP*1シリーズ	2/4/8面配置*2	2/4面配置	2/4面配置	—

*1 SELPHY CPシリーズの場合は、ワイド用紙を使用して「標準設定」を選ぶと、2／4面配置ができます。

*2 8面配置のとき専用シール紙にも印刷可能（SELPHY CPシリーズのみ）

*3 専用のシール紙にも印刷可能

印刷する写真を選ぶ ビデオ 写真

印刷したい静止画と枚数を指定できます。998枚までの静止画に印刷指定できます。PictBridge対応のプリンターで自動印刷できます。本機にUSBケーブルをつなぐ前に、操作をしてください。

■ 設定する

インデックス画面で操作します。

撮る **見る**

1 静止画を選ぶ

2 押す

3 印刷指定を選ぶ

❶ (印刷指定)を選ぶ→ SET を押す。

❷「個別設定」または「選択した静止画を1枚に設定」を選ぶ→ SET を押す。

■ 個別設定する

1 「個別設定」を選び、SET を押す。

- 印刷アイコンが出ます。

2 枚数を選ぶ

❶ SET を押す。

- 枚数がオレンジ色になる。

❷上下に押して枚数を選ぶ→ SET を押す。

他の静止画を指定するとき

左右に押して、SET を押す。

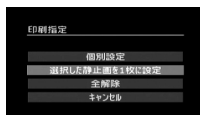
印刷指定を解除するとき

❷で枚数を「0」にする。

3 2回押す

■ 選択した静止画を1枚に設定する

1 「選択した静止画を1枚に設定」を選び、SET を押す。

- 「はい」を選ぶ → SET を押す。

2 2回押す

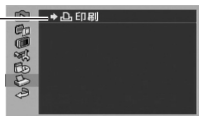
■ 印刷する

1 本機とプリンターをつなぐ（□ 138）

2 押す

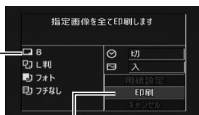
3 印刷を選ぶ

[メニュー]（メニュー）→「➡ 凸 印刷」を選ぶ→ (SET) を押す。

- 印刷設定画面が出る。
- 印刷指定をしていないときは、「 凸 印刷指定が必要です」が出る。

4 印刷する

- 印刷指定による全印刷枚数が出る。

「印刷」を選ぶ→ (SET) を押す。

- 印刷が始まり、終了すると再生画面に戻る。

MEMO

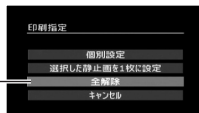
印刷を中止するとき（🕮 142）

印刷を再開するとき

- FUNC.ボタンを押し、[メニュー]（メニュー）→「➡ 凸 印刷」を選びます。印刷設定画面から「印刷」（1枚目で中断したとき）または「再開」（2枚目以降で中断したとき）を選び、(SET) を押すと、残りの静止画が印刷できます。
- 印刷を再開する前に印刷指定を変更したり、印刷指定をした静止画を消した場合は再開されません。

- 接続するプリンターによっては、操作3の後に、用紙設定などの印刷設定ができます（🕮 141）。

■ すべての印刷指定を消す

インデックス画面で操作します。

1 押す

2 印刷指定を選ぶ

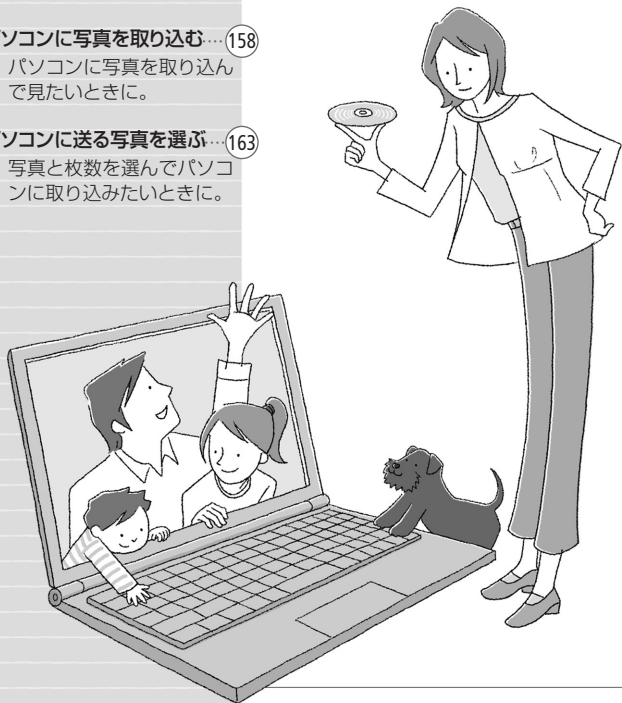
❶「(印刷指定)」を選ぶ→ SET を押す

❷「全解除」を選び、SET を押す。

❸「はい」を選ぶ→ SET を押す。

3 押す

Chapter
4
保存

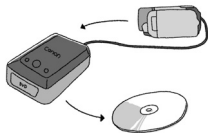
Copying and Backing up Movies/Photos

映像をバックアップする

撮影した映像は内蔵メモリーやカードに記録されます。万一に備えてパソコンに保存しましょう。

撮る 見る

■ パソコンに保存する

付属のPIXELA ImageMixer 3 SE（以下ImageMixer 3）を使うと、パソコンに保存できます。パソコンに保存した映像をImageMixer 3のアルバムに整理することもできます。詳しくはImageMixer 3の中にある取扱説明書をご覧ください。

■ DVDやビデオ機器などに保存する

パソコンがない場合は次の方法で保存できます。

- DVDライターDW-100（別売）を使用してDVDに保存（📖 151）。
- ビデオ機器、DVD／HDD機器にダビングして保存（📖 156）。

- パソコンに接続しているときは、カードカバーを開けたり、カードを抜き差ししないでください。
- 本機に接続したパソコンから本機のメモリー内のフォルダーやファイルを直接操作すると、記録したデータが破損する恐れがあります。

DVDを作る ビデオ 写真

DVDライターDW-100（別売）を使って、動画または静止画をDVDに保存できます。静止画を保存したDVDを「フォトDVD」といいます。ディスクの取り扱い上のご注意や操作方法については、本書とDVDライターの使用説明書をあわせてご覧ください。

■ 本機の準備をする

撮る **見る**

1 動画見るモードにする

フォトDVDを作るとき 静止画見るモードにする

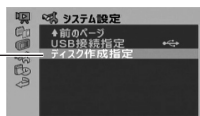
2 保存するデータがある画面に切り換える

- 内蔵メモリーまたはカードのインデックス画面／プレイリスト画面に切り換える。
- フォトDVDは、静止画を1枚表示している画面で操作することもできる。

つづく

3 保存するデータを指定する

❶ FUNC.ボタンを押す。

❷ （メニュー）→「システム設定」→「ディスク作成指定」を選ぶ→ SET を押す。

❸ いずれかを選ぶ→ SET を押す。

動画：	全シーン	すべてのシーン。
	未作成シーン	DVDに保存したことがないシーン。
	プレイリスト	プレイリスト内のすべてのシーン。
静止画：	全ての静止画	すべての静止画。
	送信指定静止画	送信指定をした静止画（□ 161）。

* 現在インデックス画面に表示しているメモリーのシーンや静止画について指定されます。

❹ FUNC.ボタンを押す。

● DVDライターを使ってDVDに保存する場合、分割したシーンとプレRECで撮影したシーンはプレイリストからDVDに保存できません。DVDに保存する場合は、「全シーン」または「未作成シーン」から保存してください。

保存

■ DVDに保存する

1 DVDライター 電源を入れる

参考 ▸ DVDライター使用説明書の「DVDを作成する」

2 本機とDVDライターを接続する

付属のUSBケーブル

参考 ▸ DVDライター使用説明書の「接続する」

- 接続準備のあと、「ディスクがありません」が出る。

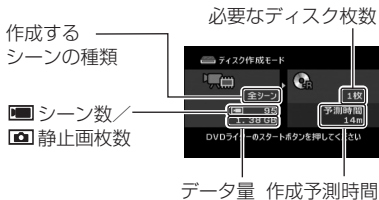
「接続機器を選択してください」が出たとき

「DVDライター」を選ぶ→ SET を押す。

3 DVDライター 未使用のディスクを入れる

❶ OPEN／CLOSEボタンを押して、ディスクトレイを開く。

❷ 未使用のディスクを入れる。

❸ OPEN／CLOSEボタンを押して、ディスクトレイを閉じる。

つづく

「使用済み-RWディスクです」が出たとき

上書きするときは SET を押す→「はい」を選ぶ→ SET を押す。

- 上書きすると記録されていたデータはすべて消去されます。

4 DVDライター スタートボタンを押す

- 本機の画面に書き込み状況が出る。
- スタートボタンを押してディスクの作成を開始した後は中止できません。
- 「終了しました」が出たらディスクを取り出してトレイを閉める。

「未使用のディスクを入れてディスクトレイを閉じてください」が出たとき

1. 未使用のディスクを入れる。
2. OPEN／CLOSEボタンを押して、ディスクトレイを閉じる。

同じディスクをもう1枚作るとき

未使用のディスクを入れてディスクトレイを閉める。

- DVDライターと接続しているときは、カードカバーを開けたり、カードを抜き差ししないでください。
- ビデオカメラのACCESSランプが点滅しているときは、次のことを必ず守ってください。データを破損する恐れがあります。
  - カードカバーを開けない。
  - USBケーブルを抜かない。
  - 本機やDVDライターの電源を切らない。バッテリーなどの電源を取りはずさない。

DVDを他機で見るとき

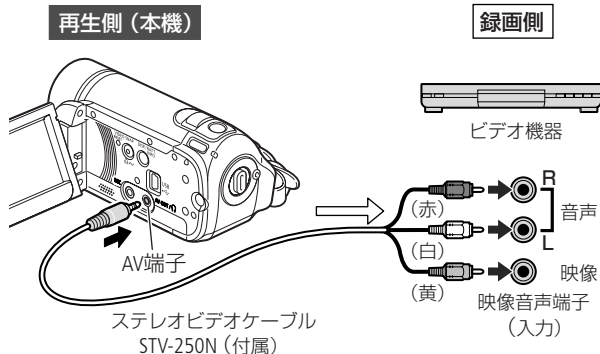
作成したDVDは、以下の条件を満たしたDVDプレーヤーやパソコンなどで再生できます。再生できるディスクについては、他の機器の説明書もご覧ください。

- DVD-R、DVD-R DLまたはDVD-RWに対応。
- DVD-Video規格に対応。
- パソコンの場合、DVD再生ソフトウェアがインストールされていること。

- 撮影ダイヤルを切り換えるときは、USBケーブルを抜いてください。
- 保存するシーン数が多いと、操作2の接続準備に時間がかかることがあります。保存するシーン数は2000シーン以内をおすすめします（その場合、接続準備にかかる時間は約3分30秒以内です）。

ほかのビデオ機器へ録画する

本機で撮った動画を映像／音声端子付きのビデオ機器にダビングできます。

■ 接続する

■ 操作する

メニューで「AV／ヘッドホン」を「AV」にしておきます（📖 101）。

撮る 見る

1 本機 動画見るモードにする

2 録画機 録画一時停止状態にする

3 本機 再生を始めるシーンを選ぶ

▶/II START/STOP

4 本機 押す

- 再生が始まる。
- 本機に表示される日時やカメラデータを入れて録画できる。DISP.ボタンを押すたびに、表示が切り換わる（□ 87）。

5 録画機 録画を開始する場面で、録画を始める

6 録画機 録画を終える

■ W

7 本機 押す

- 再生が終わる。

● 本機にコンパクトパワーアダプターをつなぐと、バッテリーの消耗を気にせず録画できます。

パソコンに写真を取り込む

ビデオ 写真

付属のUSBケーブルとDigital Video Softwareを使うと、(イージーダイレクト)ボタンを押すだけで、簡単に静止画をパソコンに転送できます。

■ 準備する

はじめてビデオカメラをパソコンにつなぐときには、ソフトウェアのインストールと自動起動の設定が必要です。2度目からは、ビデオカメラをパソコンにつなぐだけで、準備は完了です。

撮る 見る

1 パソコンにDigital Video Softwareをインストールする

参考 ▸▸ DIGITAL VIDEO Solution Diskスタートガイド

2 取り込む静止画がある画面に切り換える

❶ ズームレバーを左に押す。

❷ 内蔵メモリーまたはカードのインデックス画面に切り換える。

付属のUSBケーブル

3 本機とパソコンをつなぐ

参考 ▶ DIGITAL VIDEO Solution Diskの中にある使用説明書の「ビデオカメラをパソコンに接続する」

「接続機器を選択してください」が出たとき

「パソコンなど」を選び、SET を押す。

Windowsのとき

CameraWindowが自動で起動するようにパソコンで設定する。

参考 ▶ DIGITAL VIDEO Solution Diskの中にある使用説明書の「CameraWindowを起動する」

Macintoshのとき

CameraWindowが自動で表示されます。

参考 ▶ DIGITAL VIDEO Solution Diskの中にある使用説明書の「パソコンに画像を取り込む」

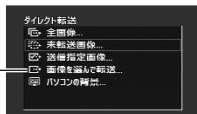
- ビデオカメラの画面にダイレクト転送メニューが出て、 ボタンが点灯。

- パソコンに接続しているときは、カードカバーを開けたり、カードを抜き差ししないでください。
- ビデオカメラのACCESSランプが点滅しているときは、データが破損することがありますので、次のことを必ず守ってください。
  - カードカバーを開けない。
  - USBケーブルを抜かない。
  - 本機やパソコンの電源を切らない。
  - 撮影ダイヤルを切り換えない。
  - ボタンを押さない。
- 使用するソフトウェア、パソコンの仕様／設定などによっては、正しく動作しないことがあります。
- 大切な元のデータを消さないために、静止画は必ずパソコンにコピーし、コピーした静止画をパソコンで使用してください。
- 静止画全消去中や印刷指定／送信指定の全消去中は、パソコンにつないでも認識されません。

- 本機にコンパクトパワーアダプターをつないで使うことをおすすめします。
- パソコンの説明書もあわせてご覧ください。
- Windows Vista、XPとMac OS Xをお使いの場合、付属のDigital Video Softwareをインストールしなくても、本機とパソコンをUSBケーブルでつなぐだけで静止画をパソコンに取り込めます。
- DVDライターを使用しない場合は、メニューの「USB接続指定」を「パソコンなど」にすると、パソコンとつないだときに「接続機器を選択してください」が出なくなります。
- 静止画の枚数が多いと、パソコンに取り込めないことがあります（Windows：1800枚以上、Macintosh：1000枚以上の場合）。その場合はカードリーダーなどをお使いください。
- 他のモードに切り換えるときは、USBケーブルを抜いてください。

■ 静止画を転送する

1 転送方法を選ぶ

転送方法を選ぶ。

全画像	すべての静止画。
未転送画像	まだ転送していない静止画。
送信指定画像	送信指定した静止画（ 163）。
画像を選んで転送	静止画を選んで転送。
パソコンの背景	パソコンのデスクトップの背景にする静止画。

「画像を選んで転送」「パソコンの背景」のとき

❶ SET を押す。

❷ 静止画を選ぶ。

パソコンに写真を取り込む

VIDEO SNAP

2 押す

- 全画像、未転送画像、送信指定画像の場合、転送された静止画がパソコンの画面に出る。転送を中止するときは、SET（キャンセル）を押す。
- 「画像を選んで転送」の場合は転送された静止画がパソコンの画面に出る。
- 「画像を選んで転送」、「パソコンの背景」の場合、続けて他の静止画を選ぶときは操作1の❷～操作2を繰り返す。
- 「画像を選んで転送」、「パソコンの背景」の場合、転送中は ボタンが点滅する。
- FUNC.ボタンを押すと、操作1の画面に戻る。

保存

- ビデオカメラとパソコンをつないだときに、静止画を選ぶ画面が出た場合は、FUNC.ボタンを押してください。ダイレクト転送メニューになります。

パソコンに送る写真を選ぶ

ビデオ 写真

パソコンに転送する静止画を指定できます。998枚までの静止画に送信指定できます。本機とパソコンをUSBケーブルで接続する前に、操作をしてください。

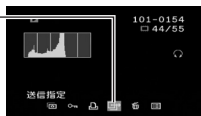
■ 1枚の静止画を再生しているときに送信指定する

撮る 見る

1 静止画を選ぶ

2 押す

3 送信指定を選ぶ

❶ (送信指定)を選ぶ→ SET を押す。

❷ SET を押す。☑が出ます。

他の静止画を送信指定するとき

左右に押して、SET を押す。

設定を解除するとき

もう一度 SET を押す。

つづく

4 押す

- 送信指定した静止画をパソコンに転送する場合は、161ページをご覧ください。

■ インデックス画面で送信指定する

撮る **見る**

1 押す

2 送信指定を選ぶ

❶ (送信指定)を選ぶ→ SET を押す。

❷「個別設定」、「選択した静止画」を選ぶ→ SET を押す。

- 「個別設定」では SET を押す。☑ が出ます。
- 他の静止画を送信指定するときは、ジョイスティックを左右に押して、SET を押す。
- 「選択した静止画」では「はい」を選ぶ→ SET を押す。

設定を解除するとき

- 「個別設定」では、もう一度 SET を押す。
- 「選択した静止画」では、1枚の静止画を表示して、 SET → → SET の順に押す。

設定をまとめて解除するとき

- 「送信指定」の画面で「全解除」を選ぶ → SET を押す→「はい」を押す。
- 送信指定した静止画をパソコンに転送する場合は、161ページをご覧ください。

Chapter

5

ふろく

Additional Information

故障かな?

修理に出す前に下記のことをもう一度確認してください。それでも直らないときは、キヤノンサービスセンターまたはご購入になった販売店にご相談ください。

まずココを確認しよう!

電源

- □ バッテリーは充電されていますか?(📖 18)
- □ 本機はコンパクトパワーアダプターで正しく接続されていますか?(📖 18)

撮影するとき

- □ 電源を入れて撮るモードにしていますか?
  (見るモードになっているときは🎥⇆▶を押します)
- □ カードに記録する場合は、本機にカードが入っていますか?(📖 29)

再生するとき

- □ 電源を入れて見るモードにしていますか?
  (撮るモードになっているときは🎥⇆▶を押します)
- □ カードから再生する場合は、本機にカードが入っていますか?(📖 29)

■ 電源

こんなときは	どうするの？	📖
電源が入らない。 途中で電源が切れる。	●バッテリーが消耗しているので、十分に充電したバッテリーと交換する。 ●バッテリーを正しく取り付け直す。	18
バッテリーが充電できない。	●バッテリーの温度が0℃以下、または40℃以上になっている。0℃以下の場合は、バッテリーを温めて、40℃以上の場合は、放置して、40℃以下になってから充電を開始する。 ●周囲が0℃～40℃の温度のときに充電する。 ●バッテリーが故障しているので、別のバッテリーを使用する。 ●本機と通信できないバッテリーが取り付けられているため、充電できない。	198
コンパクトパワーアダプターから音がする。	●コンパクトパワーアダプターを使用中に小さな音がすることがある。故障ではない。	—
長時間使うと熱くなる。	●長時間使いつづけると熱くなることがあるが、そのまま使用しても問題ない。本機の温度が急激に上昇したり、持てないほど熱くなったときは故障の可能性がある。修理受付センターにご相談ください。	—
常温でバッテリーの消耗が極端に早い。	●バッテリーの寿命と考えられる。新しいバッテリーを購入する。	—

■ 撮影中

こんなときは	どうするの？	📖
スタート／ストップボタンを押しても録画しない。	● 撮影した映像を本機に書き込んでいる間は録画できない。 ● メモリーに空き容量がない。または3999シーン記録されている。不要なシーンや静止画を消すか、初期化する。	— 34 60 123
スタート／ストップボタンを押した時点と、記録されたシーンの始めと終わりの時点が異なる。	● スタート／ストップボタンを押してから、実際に録画が始まったり終わったりするまでに、時間差が多少かかることがある。故障ではない。 ● プレRECを設定しているとシーンの始まりが異なります。	—
ピントが合わない。	● 被写体によってはピントが自動で合いにくいことがある。手動でピントを調整する。 ● レンズが汚れているのでお手入れする。	78 204
キラキラ光っていたり、極端に明るい被写体を撮影すると、縦に帯が出る。	● CCDのスミア現象で、故障ではない。	—
動画の「●撮影／●II撮影一時停止／▶再生」の切り換えに時間がかかる。	● シーン数が多いとこのようになることがある。動画と静止画をバックアップしてメモリーを初期化する。	34 150 158
動画や静止画を正しく記録できない。	● 記録や消去を繰り返すとこのようになることがある。動画と静止画をバックアップしてメモリーを初期化する。	34 150 158

■ 再生中

こんなときは	どうするの？	📖
プレイリストに追加できない。	● プレイリストには99シーンまたは100時間分のシーンまでしか追加できない。 ● 他機で記録や編集をしたシーンは追加できないことがある。	—
シーンの消去ができない。	● 他機で記録や編集をしたシーンは消去できないことがある。	—
シーンの消去に時間がかかる。	● シーン数が多いとこのようになることがある。動画と静止画をバックアップしてメモリーを初期化する。	34 150 158
静止画を消せない。	● 静止画のプロテクト設定を解除する。	133
音楽が再生できない。	● メモリーを初期化して音楽を消した場合には、パソコンを使って音楽を付属CD「音楽データディスク」から転送することで復元できます。 詳しくはImageMixer 3 SEのMusic Transfer Utility 取扱説明書をご覧ください。	—
音楽と映像を組合せて再生した場合、映像と音楽が正しく再生できない（途切れる、止まる）。	● 音楽転送時にメモリーの空き容量が少ないとこのようになることがある。 ● 十分な空き容量（転送する音楽データの5倍程度）を確保して、音楽データを再転送する。	—
静止画スライドショーの再生時、静止画像の切り換えが遅かったり、音楽が途切れる。	● スピードクラス2未満のカードや本機以外で記録した静止画を再生するとこのようなことがある。 ● スピードクラス2以上のカードで本機で記録した静止画を再生する。	—

■ 表示やランプ

こんなときは	どうするの？	📖
液晶画面が暗い。	● バックライトが低輝度設定になっている。DISP.ボタンを約2秒以上押すことで解除できます。	28
画面で [バッテリー切れ表示] が赤く点灯する。	● バッテリーが消耗しているので、十分に充電したバッテリーと交換する。	18
画面に [?バッテリー表示] が出る。	● 本機と通信できないバッテリーが取り付けられているため、使用可能時間を表示できない。	—
[カード表示] が赤く点灯する。	● カードエラー。電源を切り、カードを出し入れする。それでも赤く点灯しているときは、カードを初期化する。 ● カードに空き容量がない。別のカードと入れ換えるか、動画または静止画を消す。	29 34 29 60 123
充電中にCHGランプが速く点滅する。	● [点滅表示]（0.5秒に1回の点滅）コンパクトパワーアダプター、バッテリーに異常があるため、充電が中止される。修理受付センターにご相談ください。	—

ふろく

こんなときは	どうするの？	📖
充電中にCHGランプがゆっくりと点滅する。	● ☀……☀ （2秒ごとに1回の点滅） バッテリーの温度が0°C以下、または40°C以上になっている。0°C以下の場合は、バッテリーを温めて、40°C以上の場合は、放置して、40°C以下になってから充電を開始する。 ● 周囲の温度が0°C～40°Cのときに充電する。 ● バッテリーが故障しているので、別のバッテリーを使用する。	18 18 —

■ 画面や音

こんなときは	どうするの？	📖
画面がついたり消えたりを繰り返す。	● バッテリーが消耗しているので、十分に充電したバッテリーと交換する。 ● バッテリーを正しく取り付け直す。	18
画面に通常出ない文字が出たり、正常に動作しない。	● 電源を取りはずし、しばらくしてから取り付ける。それでも解決しない場合は、電源を取りはずし、先のとがったものでRESET（リセット）ボタンを押す。すべての設定が解除される。	15
画面にノイズが出る。	● プラズマテレビや携帯電話などから離して本機を使用する。	—

こんなときは	どうするの？	📖
音がひずんだり、実際より小さく記録される。	● 大きな音の近く（打上げ花火やコンサートなど）で撮影すると、音がひずんだり、実際より小さく記録されることがある。故障ではない。	—
映像は出るが、内蔵スピーカーから音が出ない。	● スピーカーの音量が「切」になっているので、音量を調整する。 ● ステレオビデオケーブルをはずす。 ● AV／ヘッドホンの設定がヘッドホンになっている。	51 —

■ アクセサリー

こんなときは	どうするの？	📖
カードが入らない。	● 正しい向きでカードを入れる。	29
カードに記録できない。	● カードに空き容量がない。別のカードと入れ換えるか、不要な動画／静止画を消す。 ● はじめて使用するときは、カードを初期化する。 ● カードの誤消去防止ツマミがLOCK側になっているので、反対側にする。 ● 動画を記録する場合は、対応しているカードを確認する。 ● 静止画番号が最大になっていて、カードに記録できない。新しいカードを入れて、メニューの「静止画番号」を「オートリセット」にする。 ● 他機で記録したカードには本機で記録できない場合がある。	60 123 34 31 29 101 —

■ 他機

こんなときは	どうするの？	📖
テレビの放送画面にノイズが出る。	● テレビの近くで使用しているときは、テレビやアンテナケーブルからコンパクトパワーアダプターを離す。	—
再生しても、テレビに映像が出ない。	● テレビの設定を、接続した端子に切り換える。	—
正しく接続しているのにパソコンから本機が認識されない。	● メニューの「USB接続指定」が「DVDライター」になっているときは、「接続時に選択」か「パソコンなど」にする。 ● 接続ケーブルを抜き差しし、本機の電源を入れ直す。	103 —
正しく接続しているのにプリンターが動作しない。	● メニューの「USB接続指定」が「DVDライター」になっているときは、「接続時に選択」か「パソコンなど」にする。 ● 接続ケーブルを抜き差しし、プリンターの電源を入れ直す。	103 —
正しく接続しているのにDVDライターが認識されない。	● メニューの「USB接続指定」が「パソコンなど」になっているときは、「接続時に選択」か「DVDライター」にする。	103

メッセージが出たら？

本機の画面にメッセージが出たときは、次のような対処をしてください。本機使用時、DVDライター接続時（□ 184）、プリンター接続時（□ 186）の3つの場合のメッセージについて説明しています。

■ 本機使用中に表示されるメッセージ

メッセージ	どんな意味？	□
カードカバーがあいています	●カードカバーが開いている。カードを入れたらカードカバーを閉じる。	29
カードがありません	●カードが本機に入っていない。	29
カードがいっぱいです	●カードに空き容量がない。別のカードと入れ換えるか、シーン／静止画を消す。	60 123
カード シーン数がいっぱいです	●カードに3999シーン記録されているためシーンのコピーができない。カードの不要なシーンを消す。	60
カードにアクセス中です カードを取り出さないでください	●カードにアクセスしているときに、カードカバーを開けた。またはカードカバーを開けたときにアクセスが発生した。メッセージが消えるまでカードを絶対に抜かない。	—
カード読み込み中です	●カードを読み込んでいる。	—
カード 認識できない記録方式です	●テレビ方式が異なるシーンをカードにコピーしようとした。	—
カードの誤消去防止ツマミを確認してください	●カードに書き込めない。カードの誤消去防止ツマミがLOCK側になっていないか確認する。	31

メッセージ	どんな意味？	
バックライトが低輝度に設定されています	● 明るくするときには、「DISP.」ボタンを約2秒以上押す。	28
追加できないシーンがありました	● プレイリストには99までしか追加できない。不要なシーンを消す。	109
動画モードです	● 動画記録時にPHOTOボタンを押した。	—
カードの修復が必要です カードの誤消去防止ツマミを解除してください	● カードに記録中に電源が切れた後、カードの誤消去防止ツマミをLOCK側にして電源を入れると表示される。誤消去防止ツマミを反対側にする。	31
カードを確認してください	● カードにアクセスできない。カードが正しく入っているか、カードに不具合がないか確認する。 ● カードにエラーがあり、記録や再生ができない。 ● 「カードを確認してください」が4秒後に消えて が赤く点灯するときは、電源を切り、カードを出し入れする。 が緑色に点灯すれば、そのまま記録や再生ができる。 ● 初期化をする。ただし初期化するとすべてのデータが消去される。	29 — 29 34
画像がありません	● 再生する静止画がない。	—

メッセージ	どんな意味？	📖
デュアルショットでは使えません	● デュアルショットでは使えないボタンを押した。使うためには撮影ダイヤルを 🎥 または 📷 に切り換える。	42
記録できません	● メモリーに異常があるため、記録できない。	—
記録できません カードを確認してください	● カードに異常があるため、記録できない。	—
記録できません 内蔵メモリーにアクセスできません	● メモリーに異常があるため、記録できない。	—
このカードでは動画記録できないことがあります	● SDスピードクラスに対応していないカードを入れた。クラス2以上のカードを使用する。	29
このカードは動画記録できません	● 64MB以下のカードには動画の記録ができない。	29
このカードは動画記録できません 本機で初期化してお使いください	● パソコンで初期化されたカードを入れた。本機で初期化し直す。	34
このカードは動画再生できません	● 64MB以下のカードの動画は再生できない。	—
このカードは動画再生できません 本機で初期化してお使いください	● パソコンで初期化されたカードを入れた。本機で初期化する。	34

メッセージ	どんな意味？	📖
コピーできません	● カードの空き容量がコピーするデータ量より小さい。カードの不要なシーンを消去するか、コピーするシーンを減らす。	60 111
コンパクトパワーアダプターを接続してください	● 動画の見るモードにしてパソコンとUSBケーブルで接続するときは、本機にコンパクトパワーアダプターをつなぐ。	—
再生できません	● メモリーに異常があるため、再生できない。	—
再生できません カードを確認してください	● カードにエラーが発生した。	—
再生できません 内蔵メモリーにアクセスできません	● 内蔵メモリーに異常があるため、再生できない。	—
シーンがありません	● 表示するシーンがない。	—
シーン数がいっぱいです	● 記録可能なシーン数を超えた。不要なシーンを消す。 ● プレイリストには99シーンまでしか追加できない。不要なシーンを消す。	60 109
消去ができないシーンがありました	● 他機でプロテクトや編集したシーンは消去できない。	—
処理中です 電源をはずさないでください	● メモリーに書き込んでいるため、電源をはずさない。	—

メッセージ	どんな意味？	📖
処理を中止しました	● 操作を中止したため、処理が中止された。	—
スタンバイに入れません	● バッテリー残量が少なくなっているときは、クイックスタート機能のスタンバイに入れない。	49
静止画像が多すぎます　USBケーブルをぬいてください	● USBケーブルを抜いて、カードリーダーなどを使用して静止画が1800枚未満になるまでパソコンに移動するか、不要な静止画を消す。その後、USBケーブルを接続し直す。	123
	● パソコンの場合、OSの設定によってはパソコンのモニターに画面が出ることがある。画面を閉じてからUSBケーブルを接続し直す。	—
静止画モードです	● 撮影ダイヤルが 📷 になっているときにスタート／ストップボタンを押した。	—
🔑 静止画は消去できません（でした）	● プロテクトされた静止画は消去できない。静止画のプロテクト設定を解除する。	133
送信指定エラー	● 送信指定できる枚数（998枚）を超えたので、枚数を減らす。	163
🖨 印刷指定エラー	● 印刷指定の設定可能な静止画の枚数（998枚）を超えた。	144
追加できませんでした	● プレイリストには100時間分のシーンまでしか追加できない。	—

ふろく

メッセージ	どんな意味？	📖
データを修復できませんでした	● 壊れたデータを修復できない。	—
動画／静止画データのバックアップは定期的に行ってください	● 万一の故障やデータ破損に備えて、撮影したデータを定期的にバックアップする。	150 158
内蔵メモリーから動画再生できません 本機で初期化してお使いください	● パソコンで内蔵メモリーが初期化された。本機で初期化する。	34
内蔵メモリーがいっぱいです	● 内蔵メモリーに空き容量がない。画面で「▣ END」が点灯。不要なシーンを消す。	60
内蔵メモリーが認識できません	● 内蔵メモリーを認識できない。故障の可能性がある。修理受付センターにご相談ください。	—
内蔵メモリーにアクセスできません	● 内蔵メモリーに異常があるため、アクセスできない。	—
内蔵メモリーに動画記録できません 本機で初期化してお使いください	● パソコンで内蔵メモリーが初期化された。本機で初期化する。	—
内蔵メモリー読み込み中です	● 内蔵メモリーを読み込んでいる。	—

メッセージ	どんな意味？	📖
認識できない記録方式です	● テレビ方式が異なる動画を記録したカードを入れた。	—
パソコンで安全な取りはずしをするまでは ● USBケーブルをぬかないでください ● 電源をはずさないでください 接続中は電源OFFやモード切替はできません	● 動画再生時、本機をUSBケーブルでパソコンに接続しているときは、本機の操作はできない。本機のメモリー内のデータが破損しないよう、パソコンで安全な取りはずしのための操作を行った後、USBケーブルや電源をはずしたり、本機を操作する。	—
バッテリーと通信できません このバッテリーを使用しますか？	● キヤノンの推奨以外のバッテリーを取り付けて、電源を入れた。	—
バッテリーパックを取り替えてください	● バッテリーが消耗している。十分に充電されたバッテリーと交換する。	18
バッファオーバーです記録を中断しました	● カードの書き込み速度が遅いため、記録を中断した。SDスピードクラス2以上のカードを使用する。	29
ファイル名が作成できません	● フォルダー番号や静止画番号が最大になった。「オートリセット」して、カードを初期化するか、静止画をすべて消してください。	34 103 123

メッセージ	どんな意味？	📖
空き容量が不足しています 分割できません	● メモリーの空き容量が不足しているため分割できない。不要なシーンを消す。	—
分割できません 初期化が必要です	● 本機の動画管理情報がいっぱいになったため、分割できない。動画や静止画をバックアップして、記録メディアを初期化する。	—
プレイリスト登録数オーバーとなります 分割できません	● プレイリストに映像が99シーンあると、プレイリストに登録しているシーンを分割できない。プレイリストの不要なシーンを消す。	—
本機で記録したシーンではありません 分割できません	● 他の機器で撮影／記録したシーンは分割できない。	—
編集できません	● オリジナルとプレイリストでシーンの移動や消去ができなかった。	—
編集できません カードを確認してください	● パソコンで初期化されたカードを入れた。本機で初期化する。	—
「内蔵メモリー」または「カード」 本機で初期化してお使いください	● メモリーに異常があるためアクセスできない。内蔵メモリーまたはカードを本機で初期化する。	—

■ DVDライター（別売）接続中に表示されるメッセージ

メッセージの対処方法についてはDVDライターの説明書もあわせてご覧ください。

メッセージ	どんな意味？
カードカバーを閉めてください	●カードカバーが開いている。カバーを閉じる。
コピーが中断されました	●USBケーブルがはずれたため、ディスク作成を中断した。USBケーブルを確認する。
コンパクトパワーアダプターを接続してください	●コンパクトパワーアダプターがつながれていない。本機にコンパクトパワーアダプターをつなぐ。
シーンがありません	●ディスクに保存できるシーンがビデオカメラにない。
静止画がありません	●ディスクに保存できる静止画がビデオカメラにない。
送信指定がありません	●送信指定された静止画がない。
データを修復できませんでした	●壊れたデータを修復できない。
ディスクがありません	●ディスクを入れる。 ●結露したときにも、このメッセージが出る場合がある。完全に乾いてから使用する。

メッセージ	どんな意味？
ディスクが認識できません ディスクを確認してください	●DVDライターに8cmのDVDディスクや市販のDVDソフトウェアなどを入れた。
ディスク認識中です	●ディスクを読み込んでいる。
ディスクへのアクセスに失敗しました ディスクを確認してください	●ディスクの書き込み中または読み込み中にエラーが発生した。 ●結露したときにも、このメッセージが出る場合がある。完全に乾いてから使用する。 ●ディスクを取り出してから入れ直す。
ビデオカメラから読み出せません	●ビデオカメラからデータを読み出せない。 ●USBケーブルがはずれていないか確認する。
未作成シーンがありません	●ディスクにまだ保存していないシーンがビデオカメラにない。

■ プリンター接続中に表示されるメッセージ

メッセージの対処方法については、プリンターの説明書もあわせてご覧ください。

メッセージ	どんな意味？
インクエラー	●インクに異常がある。インクを交換する。
インクがありません	●インクが正しく入れられていない、またはインクがない。
インクが残りわずかです	●インクの交換時期が近づいている。「続行」を選ぶと、印刷を再開する。
インク吸収体が満杯です	●お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口（プリンターに付属の一覧参照）に、インク吸収体の交換を依頼してください。インク吸収体はお客様ご自身で交換はできません。
印刷エラー	●「中止」を選んで印刷を中止し、プリンターの電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す。ボタンを使って印刷しているときは、印刷設定を確認する。プリンターの状態を確認する。
印刷指定が必要です	●内蔵メモリーまたはカード内に印刷指定をしている静止画がない。
印刷できない画像です	●他機で記録したり、異なる画像タイプで記録したり、パソコンで加工した静止画を印刷しようとした。

メッセージ	どんな意味？
印刷できない画像が＊枚ありました	●他機で記録したり、異なる画像タイプで記録したり、パソコンで加工した静止画を＊枚印刷指定して印刷しようとした。
サイズを選びなおしてください	●ビデオカメラとプリンターで用紙サイズの設定が異なっている。
紙間レバー位置が不正です	●紙間レバー位置を正しい位置に直す。
設定を確認してください	●🖶〜ボタンを使って印刷するときに、プリンターで対応していない設定になっている。
通信エラー	●通信中にエラーが発生した。「中止」を選んで印刷を中止し、接続ケーブルを抜いて、プリンターの電源を切る。しばらくしてから、電源を入れ直し、接続ケーブルをつなぐ。🖶〜ボタンを使って印刷しているときは、印刷設定を確認する。 ●大量の静止画が記録されたカードを使って印刷しようとした。静止画の枚数を減らす。
ハードウェアエラー	●「中止」を選んで印刷を中止し、プリンターの電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す。 ●プリンターの状態を確認する。
ファイルエラー	●他機で記録したり、異なる画像タイプで記録したり、パソコンで加工した静止画を印刷しようとした。
プリンターカバーが開いてます	●プリンターのカバーを閉じる。

メッセージ	どんな意味？
プリンタートラブル発生	●修理が必要なエラーが起きている可能性がある。キヤノン製プリンターの場合、電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅する。USBケーブルを抜いた後、プリンターの電源を切ってコンパクトパワーアダプターをコンセントから抜く。修理受付窓口（プリンターに付属の一覧参照）にご相談ください。
プリンターは使用中です	●プリンターが使用中。プリンターの状態を確認する。
プリントヘッド未装着	●プリントヘッドが取り付けられていないか、プリントヘッドの不良。
用紙エラー	●用紙に異常がある。プリンターの用紙が正しく入れられていないか、用紙サイズが間違っている。 ●排紙トレイが閉じているときは、開ける。
用紙がありません	●プリンターに用紙が正しく入っていない、または用紙がない。
用紙が詰まりました	●印刷中に用紙が詰まった。[中止]を選び印刷を中止する。用紙を取り除き、用紙を入れ直してから再度印刷する。

キヤノン製プリンターPIXUS／SELPHY DSシリーズについて

- プリンターのエラーランプが点滅しているときや、操作パネルや接続したテレビにエラーメッセージが出ているときは、必ずプリンターの説明書でご確認ください。
- 本書やプリンターの説明書を参考に対処をしてもエラーメッセージが表示されるときは、修理受付窓口（プリンターに付属の一覧参照）にご相談ください。

安全上のご注意

お使いになる方だけでなく、他人への危害や損害を防ぐためにお守りください。

こんなときは

- 煙が出ている
- へんなにおいがする
- 落としてこわした
- 内部に水や異物が入った

▶ **バッテリーをはずして、電源プラグをコンセントから抜く**

そのまま使用すると火災や感電の原因になりますので、修理受付センターに問い合わせるか、購入販売店に修理を依頼してください。

⚠警告　死亡や重傷を負う恐れがある内容を示しています。

禁止

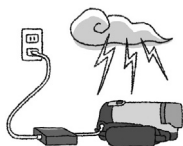
内部に異物を入れたり、端子部に金属類をショートさせない。

➤ 火災　感電　けが

雷が鳴っているときには電源プラグに触れない。 ➤ 感電

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 ➤ 感電

ぬらさない。 ➤ 火災　感電　やけど

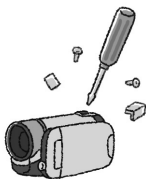
降雨降雪時、海岸、水辺、湿度の高い場所などでの使用はとくに気をつける。

禁止

液もれしたバッテリーは使用しない。

➤ 皮膚の障害 失明 発火

液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す。目に入ったときは、きれいな水で十分洗った後、すぐに医師に相談。

分解や改造をしない。

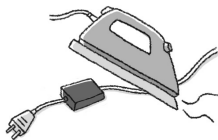
➤ 発熱 感電 火災 けが

強い衝撃や振動を与えない。

➤ 火災 やけど けが

特に、液晶画面やレンズは割れるとけがの原因。

電源コードについてつぎのことを守る。

➤ 火災 感電

- 傷つけない
- 加工しない
- 無理に曲げない
- 引っ張らない
- 熱器具に近付けない
- 加熱しない
- 重いものを載せない

バッテリーを熱しない、火中投入しない。

➤ やけど けが

バッテリー端子部に金属のキーホルダーやヘアピンなどを接触させない。➤ やけど けが

ショートして、高熱や液漏れの恐れあり。

充電中は長時間にわたる接触をしない。➤ 低温やけど

海外旅行者用の電子式変圧器や、航空機・船舶・DC／ACコンバーターなどの電源につながない。表示された電源電圧や周波数以外では使用しない。

➤ 火災 感電 けが

禁止

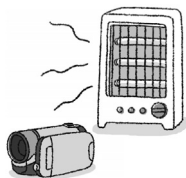
油煙・ほこり・砂などの多い場所や、風呂場など湿度の高い場所で使用・保管しない。

➤ 火災 感電 やけど

内部にほこりや水などが入る恐れあり。

直射日光下、ストーブ・照明器具のそばなど60℃以上になる高温の場所や、炎天下の密閉された車中に置かない。

➤ 火災 やけど けが

発熱や破裂の恐れあり。

禁止

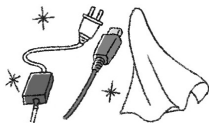
不安定な場所に置かない。➤ けが
　落下、転倒の恐れあり。

指定された機器を使う。➤ 火災 感電 けが

乳幼児の手の届くところに置かない。➤ 感電 けが

運転中に使用しない。➤ 交通事故

強制

電源プラグやコンセントのほこりを、定期的に乾いた布で拭き取る。➤ 火災

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
➤ 火災 感電

コンセントから抜くときは、コンパクトパワーアダプターの本体を持って抜く。➤ 火災 感電
撮影しているときは、周囲の状況に注意する。
➤ けが 交通事故

⚠注意　傷害、物的損害を負う恐れがある内容を示しています。

禁止

ふとんやクッションなどをかけたまま使用しない。

➤ 火災

内部に熱がこもる恐れあり。

ミニビデオライトを目に近づけて発光しない。

➤ けが

目を傷める恐れあり。特に乳幼児を撮影するときは1m以上離れる。

車の運転者に向けてミニビデオライトを使用しない。➤ 交通事故

強制

コード類は、つまずかないように配置する。➤ けが

足を引っ掛けて転倒したり、製品が落下する恐れあり。

バッテリー、リストストラップ、ショルダーストラップ、グリップベルトなどは脱落しないように確実に取り付ける。➤ けが

バッテリーを取りはずすときは、落とさないように気をつける。➤ けが

飛行機内で使用する場合は、乗務員の指示に従う。

機器から出る電磁波により、飛行機の計器に影響を与える恐れ。

使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 ➤ 火災

取り扱い上のご注意

ここでは本機やバッテリーとカードなどを取り扱うときに注意していただきたいことを説明しています。

■ ビデオカメラ本体

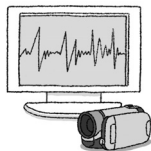
データはバックアップする

故障などに備えて、撮影した動画や静止画はパソコンやDVD、ビデオ機器などにバックアップしてください。データ消失については、当社では一切の責任を負いかねます。

ホコリなどの多い場所で使わない

ホコリ・砂・水・泥・塩分の多い場所で使用・保管しないでください。本機は防水・防塵構造になっていませんので、これらが内部に入ると故障の原因となります。

テレビの上などで使わない

プラズマテレビや携帯電話の近くなど、電磁波の出る場所で使うと映像や音声が乱れることがあります。

太陽にレンズを向けない

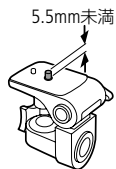
太陽や強いライトなどにレンズを向けると内部の部品が溶けることがあります。

液晶画面を...

つかんでもちあげない ➔ 液晶画面の接合部が破損することがあります。

無理に閉じない ➔正しい位置に戻してから閉じないと破損することがあります。

ネジの長い三脚は使わない

取り付けネジの長さが5.5mm以上の三脚を取り付けると、本体を破損することがあります。

■ バッテリー

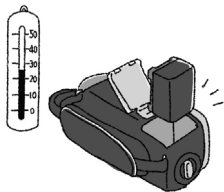
端子はいつもきれいに

バッテリーと本体端子（充電器の端子）の間に異物が入り込まないようにしてください。接触不良、ショート、破損の原因となります。

使用時間を長くするコツ

こまめに電源を切り、10℃〜30℃のところで使用すると、長く使えます。スキー場などでバッテリーが冷たくなると、一時的に使用時間が短くなりますので、ポケットなどに入れて温めてから使用すると効果的です。

長い間保管するとき

- バッテリーの消耗を防ぐため本体から取りはずし、乾燥した30℃以下のところで保管してください。
- バッテリーの劣化を防ぐため、画面に「バッテリーパックを取り替えてください」が表示されるまで使い切ってから、保管してください。
- 1年に1回程度、充電完了まで充電してから使い切ってください。

正しく残量表示されない場合は

バッテリーをフル充電してください。ただしバッテリーを高温下で長時間使ったり、フル充電後に放置したりすると、正しく表示されないことがあります。使用回数が多いバッテリーも正しく表示されない場合があります。なお、表示は目安としてご使用ください。

インテリジェントシステム非対応のバッテリーについて

- インテリジェントシステム（□ 209）に対応していないバッテリーを本機やバッテリーチャージャーCG-800（別売）に取り付けて、充電することはできません。
- インテリジェントシステムに対応していないバッテリーを本機に取り付けて使用した場合、バッテリー残量は表示されません。

■ カード

データはバックアップする

静電気、カードの故障などによるデータの損傷・消失に備えて、データはパソコンなどにバックアップしてください。なお、データ損傷および消失については、当社では一切の責任を負いかねます。

端子に触れない

汚れが付着し、接触不良の原因となります。

高温・多湿の場所に放置しない

磁気に注意する

強い磁気が発生する場所で使わないでください。

ていねいに扱う

落とす、濡らす、強い衝撃を与えるなどしないでください。分解は絶対にしないでください。

シールを貼らない

カード表面にシールなどを貼ると、シールが差し込み口につまる恐れがあります。

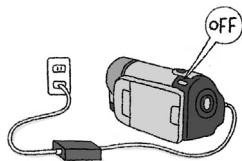
ふろく

■ 充電式内蔵電池

本機には充電式のリチウム電池が内蔵されており、日付などの設定を保持しています。この電池は本機が使用状態にあるときに充電されるため、約3ヶ月使わないと完全に放電してしまいます。このときはつぎのようにして充電してください。

充電のしかた（所用時間：約24時間）

①電源を切る

②本機にコンパクトパワーアダプターをつなぐ

■ その他のご注意

個人情報の流出に注意（譲渡・廃棄するときは）

内蔵メモリーやカードに記録されたデータは、消去や初期化をしても、ファイル管理情報が変更されるだけで、完全には消えません。

譲渡するときは

一度内蔵メモリーの完全初期化（📖 34）を行った後、本機を箱などで覆って最後まで撮影し、再度完全初期化を行います。これによって、以前に記録されていたデータの復元を困難にすることができます。

破棄するときは

内蔵メモリーやカードを破壊するなどして個人情報の流出を防いでください。

結露について

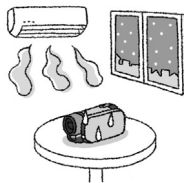
室温が高いとき、冷水の入ったコップの表面に水滴がつくことがあります。この現象を結露といいます。本機が結露した場合、そのままの状態で使うと故障の原因になりますので注意してください。なお、次のような条件のときに結露が発生しやすくなります。

- 寒い所から急に暖かい所に移動したとき
- 湿度の高い部屋の中
- 夏季、冷房のきいた部屋から急に温度や湿度の高い所に移動したとき

結露したらどうする？

周囲の環境によって多少異なりますが、水滴が消えるまで約2時間程度放置してください。

温度差のある場所へ移動するときは

カードを取り出し、本機をビニール袋で密閉します。移動先の温度になじんだら袋から取り出します。

○ この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。

○ リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

○ 交換後不要になった電池、及び使用済み製品から取りはずした電池のリサイクルに関しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るか、個別にポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。

○ リサイクルに関するお問い合わせ先

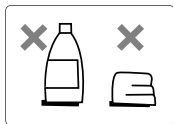
・製品、リチウム電池をご購入いただいた販売店

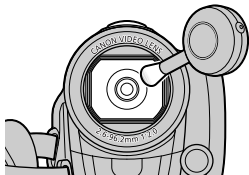
・有限責任中間法人　JBRC
　ホームページ　http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html

・キヤノン／キヤノンマーケティングジャパン
　キヤノンサポートページ　canon.jp/support

日常のお手入れ

本体がよごれたときは 柔らかい布で拭こう

- 乾いた布で軽く拭いてください。
- 化学ぞうきんやシンナーは表面を傷めますので使わないでください。

レンズ

ブロアでゴミやホコリを取ったら、市販の眼鏡クリーナー（布製）で拭きます。

液晶画面

市販の眼鏡クリーナー（布製）で拭きます。水滴が付着しているときは柔らかい布で拭き取ります。

自動でピントが合わない？

レンズが汚れていると自動でピントが合わなくなることがあります。

海外で使う

海外で使用するときの便利機能やマメ知識です。

充電する

海外でも付属のコンパクトパワーアダプター(AC100～240V 50／60Hzまでの電源に対応)を使ってそのまま充電できます。コンセントの形が異なる国では、変換プラグを使用してください。

コンパクトパワーアダプターを変圧器に接続しないでください。故障する恐れがあります。

国や地域によって変換プラグが異なります

タイプ	A	B	BF	C	O
コンセントの形状					
変換プラグ	不要です				

●北米

国・地域	タイプ
アメリカ合衆国	A
カナダ	A
メキシコ	A

●ヨーロッパ

国・地域	タイプ
アイスランド	C
アイルランド	C
イギリス	B. BF
イタリア	C
オーストリア	C
オランダ	C
ギリシャ	C
スイス	C
スウェーデン	C
スペイン	A. C
カナリア諸島	C
デンマーク	C
ドイツ	C
ノルウェー	C
ハンガリー	C
フィンランド	C
フランス	C
ベルギー	C
ポーランド	B. C
ポルトガル	B. C
ルーマニア	C

●アジア

国・地域	タイプ
インド	B. C. BF
インドネシア	C
シンガポール	B. BF
スリランカ	B. C. BF
タイ	A. BF. C
大韓民国	A. C
中華人民共和国	A. B. BF. C. O
ネパール	C
パキスタン	B. C
バングラデシュ	C
フィリピン	A. BF. O
ベトナム	A. C
香港特別行政区	B. BF
マカオ特別行政区	B. C
マレーシア	B. BF. C

●オセアニア

オーストラリア	O
グアム	A
タヒチ	C
トンガ	O
ニュージーランド	O
フィジー	O

●中南米

アルゼンチン	BF. C. O
コロンビア	A
ジャマイカ	A
チリ	B. C
ハイチ	A
パナマ	A
バハマ	A
プエルトリコ	A
ブラジル	A. C
ベネズエラ	A
ペルー	A. C

●中近東

イスラエル	C
イラン	C
クウェート	B. C
ヨルダン	B. BF

●アフリカ

アルジェリア	A. B.BF. C
エジプト	B. BF. C
ギニア	C
ケニア	B. C
ザンビア	B. BF
タンザニア	B. BF
南アフリカ共和国	B. C. BF
モザンビーク	C
モロッコ	C

■ テレビで見る

以下の国や地域では、本機をテレビに接続するとそのまま映像を見ることができます。

- アメリカ合衆国
- エクアドル
- エルサルバドル
- カナダ
- 韓国
- キューバ
- グアテマラ
- グアム
- コスタリカ
- コロンビア
- ジャマイカ
- 台湾
- チリ
- ドミニカ
- トリニダードトバゴ
- トンガ
- ニカラグア
- ハイチ
- パナマ
- フィリピン
- プエルトリコ
- ベネズエラ
- ペルー
- ボリビア
- ミャンマー
- メキシコ

（NTSC方式を採用している国や地域　－NHK放送文化研究所発行「世界の放送2007」による－）

■ 旅行先の日時に合わせる

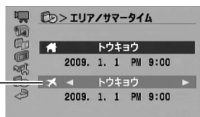
2つの地域の日時を登録できるため、海外旅行先の日時を設定しておくと、撮影した映像に現地の日時を記録できます。

1. 「時計を合わせる」（📖 25）の操作1～3❷までを行う。

2. ジョイスティックを上下に押して、✈の項目を選ぶ。

3. ジョイスティックを左右に押して、旅行先を選ぶ→ (SET) を押す。

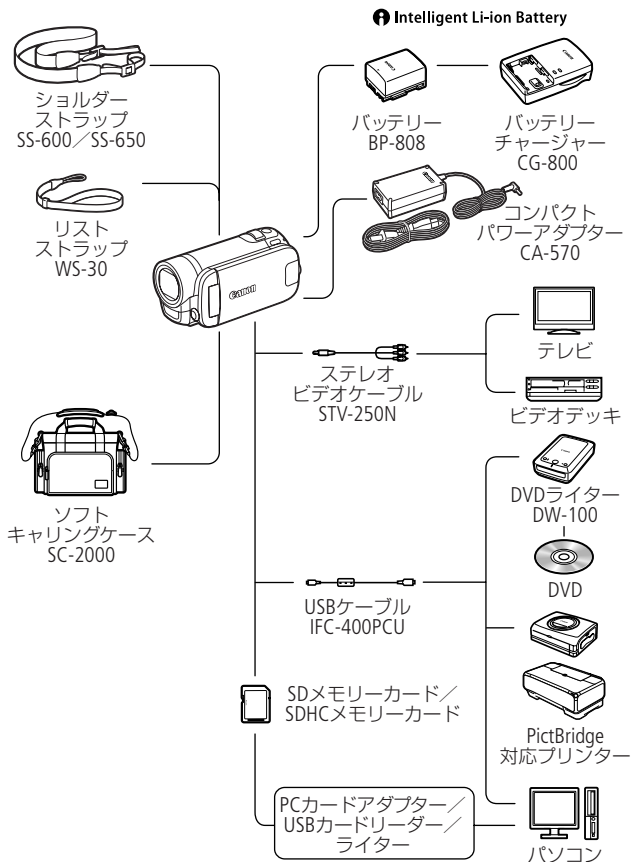
- 旅先がサマータイムの場合、☀が表示されている項目を選ぶ。

4. 「時計を合わせる」（📖 26）の操作4～5を行う。

旅行から帰ってきたら

1. 上記の操作2でジョイスティックを上下に押して、🏠の項目を選ぶ。

2. FUNC.ボタンを押す。

アクセサリー紹介

本機の付属品または別売品について紹介しています。

- **アクセサリーはキヤノン純正品のご使用をおすすめします。**
  本製品は、キヤノン純正の専用アクセサリーと組み合わせて使用した場合に最適な性能を発揮するように設計されておりますので、キヤノン純正アクセサリーのご使用をおすすめいたします。
  なお、純正品以外のアクセサリーの不具合（例えばバッテリーの液漏れ、破裂など）に起因することが明らかな、故障や発火などの事故による損害については、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のキヤノン製品の修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

- インテリジェントリチウムイオンバッテリーについて
  バッテリーパックBP-808は、ビデオカメラと通信することにより、バッテリー残量を分単位で確認できるインテリジェントリチウムイオンバッテリーです。インテリジェントシステムに対応したビデオカメラかバッテリーチャージャーCG-800（別売）でのみ使用／充電できます。

このマークは、キヤノンのビデオ関連商品の純正マークです。キヤノンのビデオ機器をお求めの際は、同じマークもしくはキヤノンビデオ関連商品をおすすめします。

FUNC.メニューの紹介

設定できる機能は、撮影ダイヤルの位置により異なります。ご購入時には、太文字の内容に設定されています。各機能の詳細は、参照ページをご覧ください。

撮影時に使うメニュー

機能	設定内容	動画	静止画	参照ページ
撮影モード	**P（プログラムAE）**、Tv（シャッター優先AE）	●	●	67
	SCN（ポートレート、スポーツ、ナイト、スノー、ビーチ、夕焼け、スポットライト、打上げ花火）	●	●	64
ホワイトバランス	**AWB オート**、太陽光、電球、セット	●	●	80
画質効果	**OFF 画質効果切**、V くっきりカラー、N すっきりカラー、SD 美肌	●	●	83
デジタルエフェクト設定	**OFF デジタルエフェクト切**、F1 オートフェード、F2 ワイプ、E1 シロクロ、E2 セピア、E3 アート、E4 モザイク	●		84
	OFF デジタルエフェクト切、E1 シロクロ、E2 セピア		●	
ドライブモード	**単写**、連写、高速連写、AEB		●	126
録画モード	**XP** 高画質モード 9Mbps、**SP 標準モード 6Mbps**、**LP** 長時間モード 3Mbps	●		44
静止画サイズ／画質	**LW** 1152×648、**L 1152×864**、**S** 640×480		●	117
	スーパーファイン、**ファイン**、ノーマル		●	

ふろく

再生時に使うメニュー

動画インデックス画面

機能	設定内容	📖
選択	個別設定、全解除、キャンセル	59
コピー	全シーン、この日の全シーン、1シーン、 選択したシーン、キャンセル	111
プレイリストに 追加	この日の全シーン、1シーン、選択したシーンキャンセル	107
分割	–	105
消去	全シーン、この日の全シーン、1シーン、選択したシーン、 キャンセル	60
シーン検索	カレンダー、日付検索、キャンセル	54

動画プレイリスト

機能	設定内容	📖
選曲	MUSIC_01～XX、切	71
コピー	全シーン	111
移動	–	110
消去	全シーン、1シーン、キャンセル	109

ビデオスナップインデックス画面

機能	設定内容	📖
選曲	MUSIC_01〜XX、切	71
選択	個別設定、全解除、キャンセル	59
コピー	全シーン、この日の全シーン、1シーン、選択したシーン、キャンセル	111
プレイリストに追加	この日の全シーン、1シーン、選択したシーン、キャンセル	107
消去	全シーン、この日の全シーン、1シーン、選択したシーン、キャンセル	60
シーン検索	カレンダー、日付検索、キャンセル	54

ビデオスナッププレイリスト

機能	設定内容	📖
選曲	MUSIC_01〜XX、切	71
コピー	全シーン	111
移動	–	110
消去	全シーン、1シーン、キャンセル	109

静止画1枚表示

機能	設定内容	📖
コピー	–	135
プロテクト	–	133
印刷指定	–	144
送信指定	–	161
消去	–	123

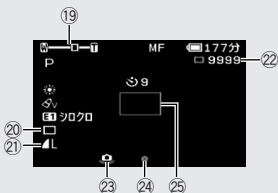
静止画インデックス画面

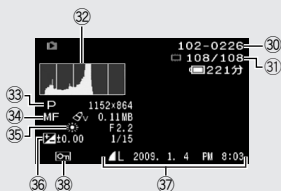
機能	設定内容	📖
選曲	MUSIC_01〜XX、切	71
選択	個別設定、全解除、キャンセル	59
コピー	全ての静止画、1枚、選択した静止画、キャンセル	135
プロテクト	個別設定、選択した静止画、全解除、キャンセル	134
印刷指定	個別設定、選択した静止画を1枚に設定、全解除、キャンセル	144
送信指定	個別設定、選択した静止画、全解除、キャンセル	161
消去	全ての静止画、1枚、選択した静止画、キャンセル	123

- 他の機能の設定内容などにより設定できない機能は、灰色で表示されます。
- FUNC.ボタンを押すと、メニューが終了します。

画面の見かた

撮影中や再生中に表示される情報です。■ 内の数字は参照ページです。

■ 撮影のときの画面

① 撮影モード 64
② ホワイトバランス 80
③ 画質効果 83
④ デジタルエフェクト 84
⑤ 録画モード 44
⑥ レベルメーター 100
⑦ セルフタイマー 74
⑧ フォーカス 78
⑨ 手ブレ補正 95
⑩ プレREC 73
⑪ 撮影状況 215
⑫ 撮影シーン数／
撮影時間（時：分：秒）
⑬ 撮影可能時間 215
⑭ バッテリー残量の目安 216
⑮ 逆光補正 77
⑯ ウインドカット 97
⑰ ミニビデオライト 69
⑱ マーカー 100
⑲ ズーム 46、露出 76
⑳ ドライブモード 126
㉑ 静止画画質サイズ 117
㉒ 静止画の記録可能枚数 216
㉓ 手ブレ警告 96
㉔ ピント・露出の固定状態 114
㉕ AF枠 96

■ 再生のときの画面

㉖ 再生状況
㉗ 再生時間（時：分：秒）
㉘ 再生シーン番号
㉙ データコード 88
㉚ 静止画番号 103
㉛ 表示枚数／全枚数
㉜ ヒストグラム 130
㉝ 撮影モード 64 ／サイズ 117
㉞ フォーカス 78 ／画質効果 83 ／データ量
㉟ ホワイトバランス 80 ／しぼり数値
㊱ 露出 76 ／シャッタースピード 67
㊲ 静止画画質／サイズ 117 ／日時 25
㊳ 静止画プロテクト 133

⑪ 撮影状況／㉖ 再生状況

●：撮影（録画）　●II：撮影一時停止　▶：再生
II：再生一時停止　▶▶：早送り　◀◀：早戻し
◀I／I▶：スロー再生

⑬ 撮影可能時間
メモリーに空きがなくなると、「 END」または「 END」が点灯し、停止します。

⑭ バッテリー残量の目安
バッテリーの残量の目安をマークで、撮影または再生可能な時間を分で表示します。 が赤く表示されたら、バッテリーが消耗しています。充電したバッテリーと交換してください。本機やバッテリーの状態によっては、実際のバッテリー残量と表示内容が一致しない場合があります。

バッテリー残量の目安を示すマーク

⑳ 静止画の記録可能枚数
枚数の緑色表示は残り6枚以上、黄色表示は残り1〜5枚、赤色表示は0枚を示します。ただし、再生時はすべて緑色表示となります。記録可能枚数は記録時の状況により異なることがあります。記録しても枚数表示が減らなかったり、一回の記録で2枚減ることがあります。

主な仕様

iVIS FS21 システム

内蔵メモリー／カード記録	動画：SD-Video規格 映像圧縮方法：MPEG2 音声圧縮方法：Dolby Digital 2ch（AC-3） 静止画：DCF準拠、Exif Ver2.2準拠、DPOF対応 静止画圧縮方法：JPEG（スーパーファイン、ファイン、ノーマル）
信号方式	NTSC方式準拠
記録メディア	内蔵メモリー（容量：16GB）、SD／SDHCメモリーカード
録画／再生時間	内蔵メモリー（XP、SP、LP）：　約3時間40分、約5時間30分、約10時間25分 4GBメモリーカード（XP、SP、LP）：　約55分、約1時間20分、約2時間35分
撮像素子	1/6型CCD、総画素数107万画素 有効画素　動画 ワイド撮影時：アドバンスト48倍ズーム時 約71万（ワイド）-41万画素（テレ端） 光学37倍ズーム時　約55万画素 4：3撮影時：　アドバンスト55倍ズーム時 約69万（ワイド）-31万画素（テレ端） 光学37倍ズーム時　約69万画素 静止画 ワイド撮影時：約60万画素 4：3撮影時：　約80万画素
液晶画面	2.7型TFTワイドカラー液晶（約12.3万ドット）
マイク	ステレオエレクトレットコンデンサーマイク
レンズ	f=2.6-96.2mm　F=2.0-5.2　光学37倍ズーム 35mmフィルム換算時の焦点距離 動画 ワイド撮影時：アドバンストズーム時　約41.7-2002mm 光学ズーム時　約47.1-1743mm 4：3撮影時：　アドバンストズーム時　約44.6-2453mm 光学ズーム時　約44.6-1650m 静止画 ワイド撮影時：約45.2-1672mm 4：3撮影時：　約41.5-1536mm
レンズ構成	8群10枚、非球面レンズ1枚使用（両面非球面）

iVIS FS21 システム	
焦点調整	TTL自動焦点、マニュアル調整可
最短撮影距離	ワイド端1cm、ズーム全域1m
色温度切り換え	フルオート、セット、太陽光、電球
最低被写体照度	1.7ルクス（ナイト（SCN）、シャッタースピード1/8秒時） 6.5ルクス（P（プログラムAE）モード（オートスローシャッターオン）、シャッタースピード1/30秒時）
推奨被写体照度	100ルクス以上
手ブレ補正機能	電子式
静止画記録サイズ	静止画：1152×864、1152×648、640×480

入・出力端子（レベル／インピーダンス）	
映像／音声出力端子 （AV端子）	Φ3.5mmステレオミニジャック、1Vp-p／75Ω -10dBv（47kΩ負荷時／3kΩ以下）
USB端子	mini-B、USB2.0 Hi-Speed
ヘッドホン端子：	Φ3.5mmステレオミニジャック（AV出力端子兼用）
外部マイク入力端子	Φ3.5mmステレオミニジャック、-57dBV（600Ωマイク使用時）／5kΩ

電源その他	
電源電圧	DC7.4V（バッテリーパック）、DC8.4V（DCIN）
消費電力 （SPモード、AF合焦時）	約1.8W（液晶画面明るさ標準、内蔵メモリー記録時） 約1.8W（液晶画面明るさ標準、メモリーカード記録時）
動作温度	0℃～＋40℃
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	約55×59×121mm（グリップベルトを含まず）
撮影時総質量	約285g（バッテリーパックBP-808、SDメモリーカード、グリップベルトを含む）
本体質量	約225g（グリップベルトを含まず）

コンパクトワーアダプター　CA-570	
電源	AC 100V-240V、50／60Hz
出力／消費電力	公称DC8.4V、1.5A／29VA（100V）～39VA（240V）
使用温度	0℃～＋40℃
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	約52×29×90mm
本体質量	約135g

バッテリーパック　BP-808	
使用電池	リチウムイオン（インテリジェントリチウムイオンバッテリー）
使用温度	0℃～＋40℃
公称電圧	DC7.4V
容量	890mAh
外形寸法（幅×高さ×奥行き）	約30.7×23.3×40.2mm
質量	約46g

付属のバッテリーBP-808をフル充電したときの使用時間の目安は、次のとおりです。

	録画モード	XP	SP	LP
内蔵メモリー	連続撮影時間	3時間30分	3時間35分	3時間35分
	実撮影時間*	1時間45分	1時間分	1時間分
	再生時間	4時間50分	4時間55分	4時間55分
カード	連続撮影時間	3時間25分	3時間25分	3時間25分
	実撮影時間*	1時間40分	1時間40分	1時間45分
	再生時間	4時間35分	4時間35分	4時間40分

* 実撮影時間とは撮影、撮影一時停止、電源の入／切、ズームなどの操作を繰り返したときの撮影時間です。
* 液晶画面を明るくしていると、バッテリー使用時間が少し短くなることがあります。
* 低温下で使用すると、使用時間が短くなります。

バッテリーは予定撮影時間の2～3倍分をご用意ください

ビデオカメラの消費電力はズームなどの操作によって変化します。そのため、上記の使用時間より短くなることがあります。

iVIS FS21は、DCFに準拠しています。DCFは、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）で主として、デジタルカメラ等の画像ファイル等を、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格「Design rule for Camera File system」の略称です。
iVIS FS21は、Exif 2.2（愛称「Exif Print」）に対応しています。Exif Printは、ビデオカメラとプリンターの連携を強化した規格です。Exif Print対応のプリンターと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいな印刷出力が得られます。

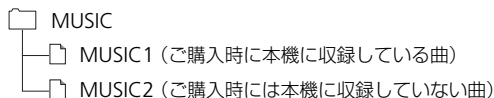
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

音楽ファイルについて

本機でビデオスナップなどに使う音楽は以下の形式です。

音声形式：リニアPCM
サンプリング周波数：48kHz
量子化ビット数：16bit
チャンネル数：2
再生時間：10秒以上
データ形式：WAV

音楽データディスクにはご購入時に本機に入っている以外の曲を5曲収録しています。入れ換えたり、追加して楽しむことができます。

MUSIC
- MUSIC1（ご購入時に本機に収録している曲）
- MUSIC2（ご購入時には本機に収録していない曲）

また、音楽ファイルはパソコンで見ると、以下のように保存されます。

内蔵メモリーの場合

SDメモリーカードの場合

さくいん

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ワ行

そのほか

ふろく

商標について

- SDHCロゴは商標です。
- SDロゴは商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- DCFロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
  Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DOLBY
DIGITAL
STEREO CREATOR

- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

MPEG-2使用許諾について

個人使用目的以外で、MPEG-2規格に適合した本機を、パッケージメディア用に映像情報をエンコードするために使用する場合、MPEG-2 PATENT PORTFOLIOの特許使用許諾を取得する必要があります。この特許使用許諾はMPEG LA, L.L.C.,（250 STEELE STREET, SUITE 300, DENVER, COLORADO 80206 USA）から取得可能です。

保証書とアフターサービス

本機の保証は日本国内を対象としています。万一、海外で故障した場合の現地でのアフターサービスはご容赦ください。

保証書

本体には保証書が添付されています。必要事項が記入されていることをお確かめのうえ、大切に保管してください。

アフターサービス

製品の保証について

- 使用説明書、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間中に本製品が万一故障した場合は、本保証書を製品に添付のうえ弊社修理受付窓口、またはお買い上げ店までご持参あるいはお送りいただければ、無料で修理いたします。この場合の交通費、送料および諸掛かりはお客様のご負担となります。また、お買い上げ店と弊社間の運賃諸掛りにつきましても、一部ご負担いただく場合があります。
- 保証期間内でも保証の対象にならない場合もあります。詳しくは保証書に記載されている保証内容をご覧ください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 保証期間経過後の修理は有料となります。
- 本製品の故障または本製品の使用によって生じた直接、間接の損害および付随的損害（録画再生に要した諸費用および録画再生による得べかりし利益の喪失、記録されたデータが正常に保存・読み出しができないことによって発生した損害等）については、弊社ではその責任を負いかねますのでご了承願います。

修理を依頼されるときは

- 故障内容を明確にご指示ください。また、修理品を送付される場合は、十分な梱包でお送りください。

補修用性能部品について

- ビデオカメラの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後8年です。従って、期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、故障の原因や内容によっては、期間中でも修理が困難な場合と、期間後でも修理が可能な場合がありますので、その判断につきましては弊社またはお買い上げ店にお問い合わせください。

修理料金について

- 故障した製品を正常に修復するための技術料と修理に使用する部品代との合計金額からなります。
- 窓口で現品を拝見させていただいてから概算をお知らせいたします。なお、お電話での修理見積依頼につきましては、おおよその仮見積になりますので、その旨ご承知おきください。

修理について

■ 修理に出すまえに

- 修理内容によっては、内蔵メモリーの初期化または交換が必要になることがあります。その場合、メモリー内のデータはすべて消去されますので、修理に出される前に、データをバックアップしてください。なお、修理によってデータが消去された場合の補償についてはご容赦ください。

- 修理の際、不具合症状の再現·確認のために、必要最小限の範囲でメモリー内のデータを確認させていただくことがあります。ただし、データを弊社が複製·保存することはありません。

■ 修理のお問い合わせは

修理受付センター

050-555-99077（全国共通）

平日・土曜日 9:00〜18:00
日曜日、祝祭日、年末年始、弊社休業日はお休みさせていただきます。

電話番号はよくご確認の上、おかけ間違いのないようにお願いいたします。

- 故障状態や動作の不具合を確認させていただき、その上で修理方法のご案内をいたします。なお、故障状態のほかに、ご購入年月日と型名「iVIS FS21」であることをお伝えください。
- 修理を承る窓口（サービスセンター、修理センター、QRセンター）をご案内いたします。
- 宅配便による修理品の発送、または、弊社によるお引き取り、お届けについてご案内いたします。

電話番号が050から始まるIP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。このときは、お手数ですがNTTの固定電話からおかけ直しいただくか、043-211-9394をご利用ください。

使いかたについてのお問い合わせは

キヤノンマーケティングジャパン お客様相談センター

050-555-90003（全国共通）

平日 9:00～20:00 / 土日祝日* 10:00～17:00
*1月1日～1月3日を除く

※上記番号をご利用いただけない方は
043-211-9394をご利用ください。

PIXELA ImageMixer 3 SEについてのお問い合わせは

株式会社ピクセラ　ユーザーサポートセンター

0570-02-3500（携帯電話も使えます）

10:00～18:00 （年末年始、祝日を除く）

※PHSをお使いの場合や上記番号をご利用できない場合は06-6633-2990をご利用ください。

デジタルビデオカメラホームページ

最新の情報が掲載されておりますので、ぜひお立ち寄りください。

■ デジタルビデオカメラ製品情報
http://canon.jp/ivis

■ キヤノン サポートページ
http://canon.jp/support

■ CANON iMAGE GATEWAY
http://www.imagegateway.net/

Canon

キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

PUB. DIJ-310B

本書の記載内容は2009年1月現在です。製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。